

e-お菓子ねっと

E D I 標準フォーマット

第2.4版

2021年2月5日

e-お菓子ねっと

全国菓子卸商業組合連合会

全 日 本 菓 子 協 会

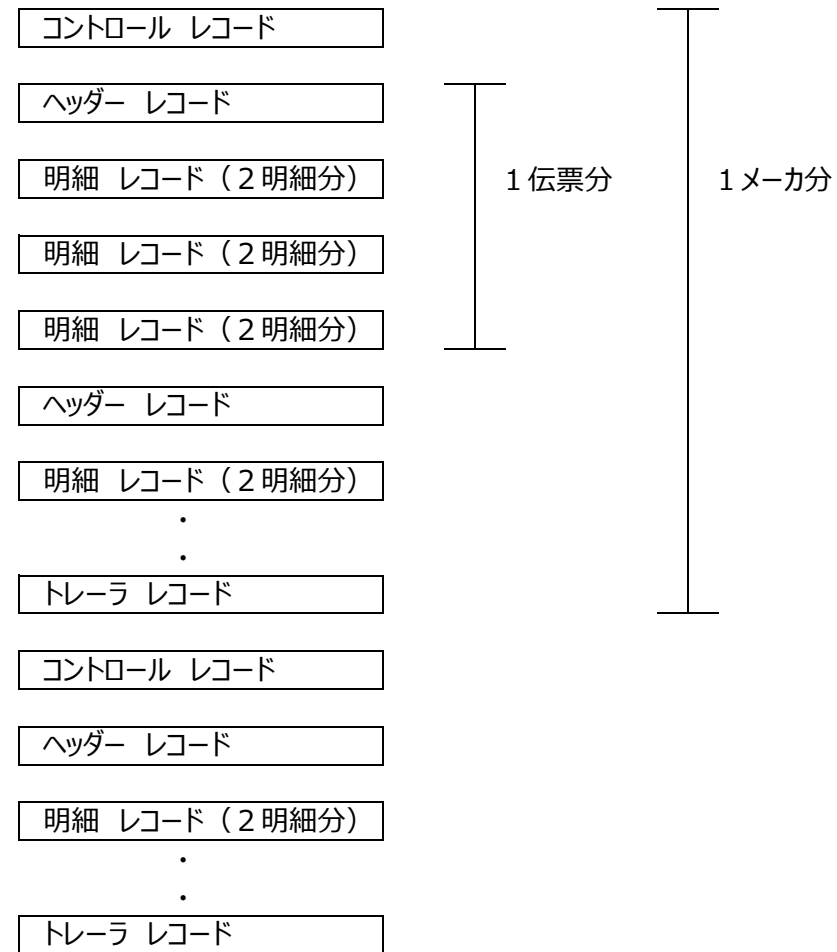
目次

1.	V 1・E D I 標準フォーマット	
1. 1	V 1・レコード構成	1
1. 2	V 1・レコードフォーマット	
(1)	0 2 発注データ	3
(2)	1 1 在庫予定データ	5
(3)	1 2 受領データ	7
(4)	1 9 返品通知データ	9
(5)	2 2 出荷報告(直送)データ	11
(6)	4 2 販売報告(店出し)データ	13
(7)	5 1 販促金案内・支払	15
(8)	5 2 販促金請求	19
(9)	6 4 取引先コード照会	23
(1 0)	6 7 取引先コード照会結果	24
2.	V 2・E D I 標準フォーマット	
2. 1	V 2・レコード構成	25
2. 2	V 2・レコードフォーマット	
(1)	0 3 発注データ	26
(2)	1 3 在庫予定データ	29
(3)	1 4 受領データ	33
(4)	1 8 返品通知データ	37
(5)	2 3 出荷報告データ	40
(6)	3 5 請求明細データ	44
(7)	3 6 支払明細データ	49
(8)	4 3 販売報告データ	54

1. V1・EDI 標準フォーマット

1. 1 V1・レコード構成

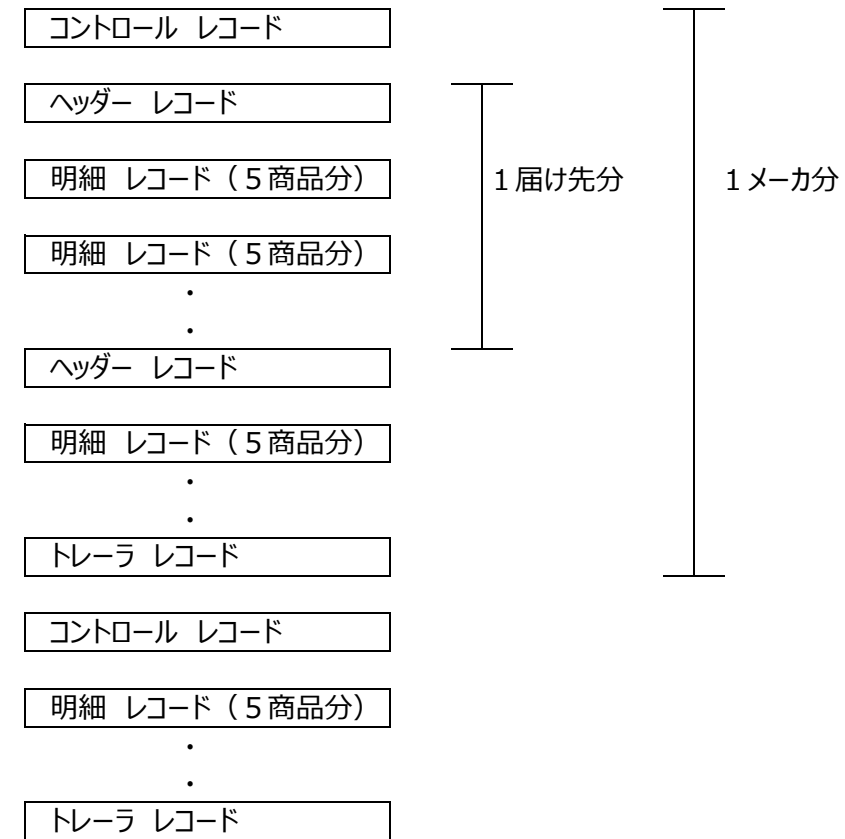
(1) 0 2 発注 / 1 1 入庫予定 / 1 2 受領 / (2 5 6 バイト / レコード)
1 9 返品通知 / 2 2 出荷報告



※ 伝票の並び : 任意

※ 明細レコードがショートブロック (レコード中 1 明細) の場合、
オールスペースを設定する

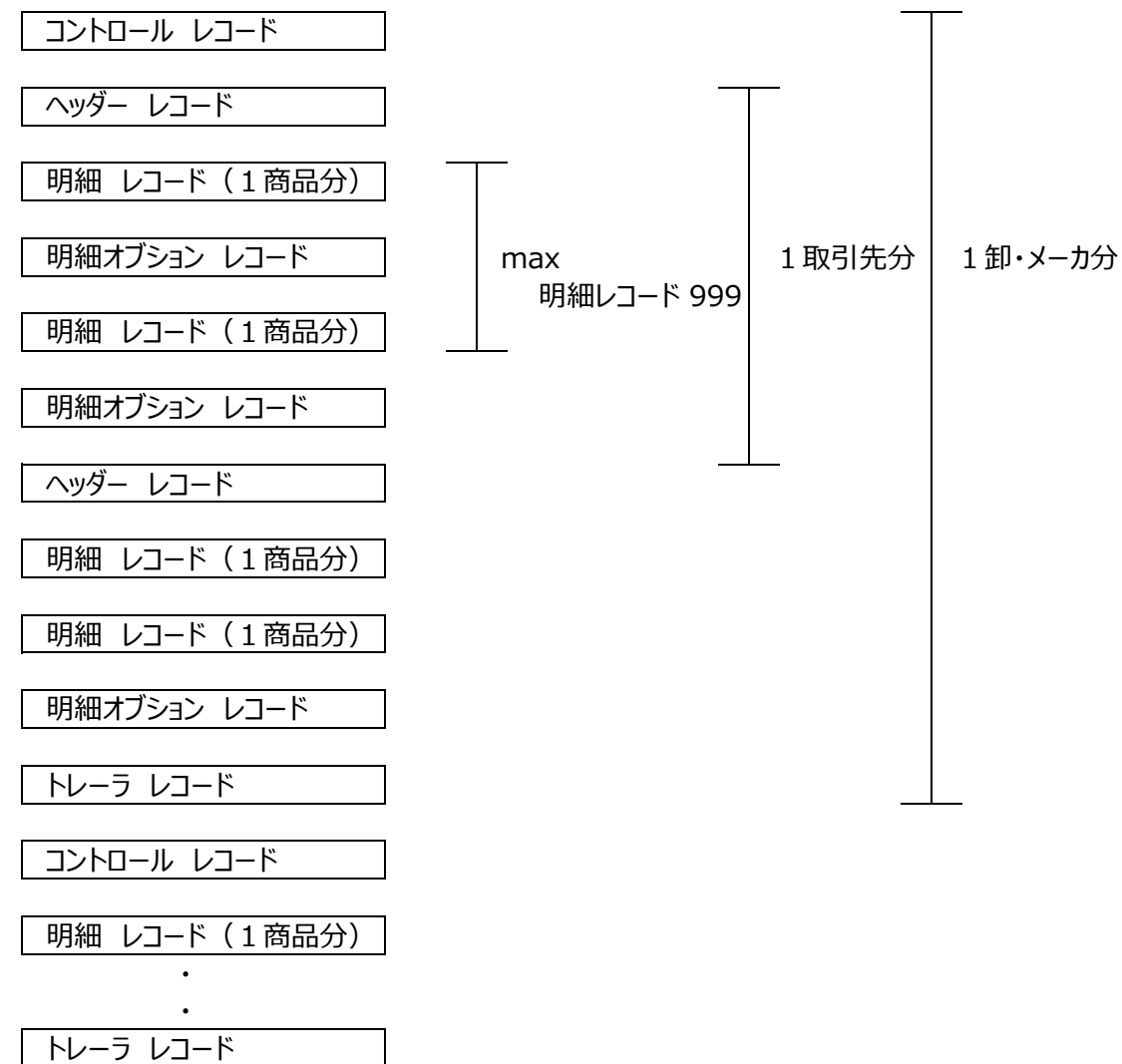
(2) 4 2 販売報告 (2 5 6 バイト / レコード)



※ 伝票の並び : 任意

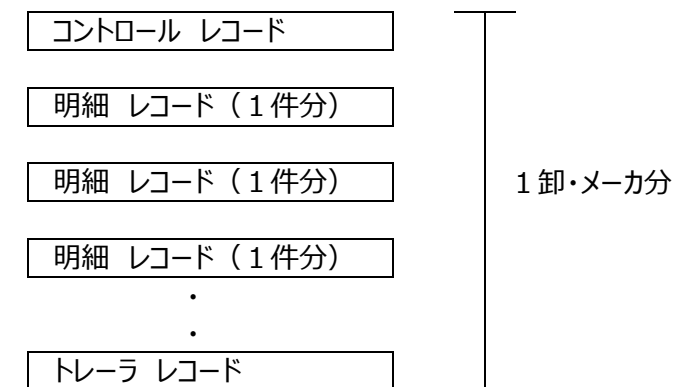
※ 明細レコードがショートブロック (レコード中 5 商品未満) の場合、
オールスペースを設定する

(3) 5 1 販促金案内・支払／5 2 販促金請求 (2 5 6 バイト／レコード)



- ※ 送信先毎に、先頭にコントロール・レコード 1 件、最後にトレーラー・レコード 1 件を作成する
- ※ ヘッダー・レコード（取引先情報）の後には、最低 1 件の明細レコードを作成する
- ※ 1 つのヘッダー・レコード（取引先情報）の後には、最大 9 9 9 件の明細レコードを作成する場合がある
- ※ 明細オプション・レコードの作成は任意であるが、必ず、明細レコードの後に 1 件のみ作成する

(4) 6 4 取引先コード照会／6 7 取引先コード照会結果 (2 5 6 バイト／レコード)



(2) V1・11入庫予定
① コントロールレコード

変更	項番	項目	開始 位置	属性	整数 桁	小数 桁	必須	項目説明	コード	V1 → V1 センタチェック	V1 → V2 センタチェック	V1 ← V1 コンバート	V1 ← V2 コンバート	V2フォーマット					
														項番	項目	開始	属性	整数	小数
	1	データ種別	1	9	2		◎	11：入庫予定データ	11	ｺｰﾄﾞ	ｺｰﾄﾞ	○	"11"固定						
	2	送信先コード	3	9	8		◎	送信先(卸) の統一取引先コード		センター登録	センター登録		○	2	送信先コード	3	9	8	
	3	送信元コード	11	9	8		◎	送信元(メーカ) の統一取引先コード		センター登録	センター登録		○	3	送信元コード	11	9	8	
	4	レコード区分	19	9	1		◎	1：コントロールレコード	1	ｺｰﾄﾞ	ｺｰﾄﾞ		○	4	レコード区分	19	9	1	
	5	データ作成日	20	9	8		○	本データを作成した日付 (西暦 YYYYMMDD)			必須＋日付	○	○	5	データ作成日	20	9	8	
	6	送信先名	28	X	20		○	送信元(卸) のカナ名称				○	○	7	送信先名	34	X	20	
	7	送信元名	48	X	20		○	送信先(メーカ) のカナ名称			必須	○	○	8	送信元名	54	X	20	
	8	直接送信先コード	68	9	8			送信先と異なる場所へ送信する場合にセット。 セット不要の場合"00000000"		センター登録	センター登録	○	○	9	直接送信先コード	74	9	8	
	9	直接送信先カナ名	76	X	20			送信先と異なる場所へ送信する場合にセット。 セット不要の場合スペース				○	○	10	直接送信先名	82	X	20	
	10	予備	96	X	161			レイアウト拡張時の予備領域 (利用禁止)				○	属性初期値						

② ヘッダーレコード

変更	項番	項目	開始 位置	属性	整数 桁	小数 桁	必須	項目説明	コード	V1 → V1 センタチェック	V1 → V2 センタチェック	V1 ← V1 コンバート	V1 ← V2 コンバート	V2フォーマット					
														項番	項目	開始	属性	整数	小数
	1	データ種別	1	9	2		◎	11：入庫予定データ	11	共通部チェック (コントロール同値、 軽症15-)	共通部チェック (コントロール同値、 軽症15-)	○	"11"固定						
	2	送信先コード	3	9	8		◎	送信先(卸) の統一取引先コード					○	2	送信先コード	3	9	8	
	3	送信元コード	11	9	8		◎	送信元(メーカ) の統一取引先コード					○	3	送信元コード	11	9	8	
	4	レコード区分	19	9	1		◎	2：ヘッダーレコード	2				"2"固定						
	5	卸伝票NO	20	9	6		○	発注NO			属性(Δ)	○	下6桁	6	卸発注伝票NO	21	9	8	
	6	メーカ伝票NO	26	9	6			メーカ伝票NO			属性(Δ)	○	下6桁	7	メーカ伝票NO	29	9	8	
	7	元伝NO	32	9	6			元伝NO				○	下6桁	30	元伝NO	187	9	8	
	8	取引コード	38	9	2		○	業界統一取引コード	11:店入売上 12:店入売上訂正 21:店入返品 22:店入返品訂正 31:直送売上 32:直送売上訂正		必須＋ｺｰﾄﾞ	○	○	9	取引コード	38	9	2	
	9	納品日	40	9	8		○	発注伝票の納品日 (西暦 YYYYMMDD)			日付	○	○	10	納品日	40	9	8	
	10	出荷日	48	9	8		○	出荷日 (西暦 YYYYMMDD)			日付	○	○	11	出荷日	48	9	8	
	11	着荷日	56	9	8		○	納品予定日 (西暦 YYYYMMDD)			日付	○	○	12	着荷日	56	9	8	
	12	納入時間	64	9	4			納入予定時間 (HHMM)			時刻	○	○	13	納入予定時間	64	9	4	
	13	明細行数	68	9	2		○	伝票内明細数			属性(Δ)	○	○	21	明細行数	95	9	2	
2.1 1.3	14	届け先コード	70	9	8		○	該当する統一取引先コード				○	GLN時:下8桁 GLN以外8桁以上:上8桁 GLN以外8桁未満:前位0+ 有効桁	25	届け先コード	136	X	13	
1.1	15	届け先カナ名	78	X	30		○	届け先名				○	日本語区分(届け先)が 漢字：届け先カナ その他：届け先名	38 65	届け先名 届け先カナ名	333 597	X/N X	40 30	
	16	伝票合計金額符号	108	X	1		○	伝票の合計金額の符号	+:正数 -:負数		ｺｰﾄﾞ	○	"△" → "+"	31	伝票合計金額符号	195	X	1	
	17	伝票合計金額	109	9	8		○	伝票の合計金額 (卸店入価格)		属性(Δ)	属性(Δ)	○	○	32	伝票合計金額	196	9	8	
	18	定番特売区分	117	X	1		○	定番発注/特売発注の区分	0:定番 1:特売			○	"0"・"1"以外→"0"	47	定番特売区分	579	X	1	
1.1	19	摘要欄	118	X	30			伝票の摘要欄の内容				○	日本語区分(摘要)が 漢字：摘要カナ その他：摘要	42 66	摘要 摘要カナ	508 627	X/N X	50 30	
	20	メーカコード	148	X	9		○	国コード2桁を含むメーカコード (7桁の場合左詰め後ろスペース)				○	○	43	メーカコード	558	X	9	
	21	予備	157	X	100			レイアウト拡張時の予備領域 (卸発注伝票NO8桁化対応)				○	卸発注伝票NO上2桁	6	卸発注伝票NO	21	9	8	

③ 明細レコード																		
変更	項番	項目	開始位置	属性	整数桁	小数桁	必須	項目説明	コード	V 1 → V 1 センタチェック	V 1 → V 2 センタチェック	V 1 ← V 1 コンバート	V 1 ← V 2 コンバート	V 2フォーマット				

(3)V1・12受領

①コントロールレコード

変更	項番	項目	開始位置	属性	整数桁	小数桁	必須	項目説明	コード	V1→V1 センタチェック	V1→V2 センタチェック	V1←V1 コンバート	V1←V2 コンバート	V2フォーマット					
														項番	項目	開始	属性	整数	小数
	1	データ種別	1	9	2		◎	12：受領データ	12	コード	コード	○	"12"固定						
	2	送信先コード	3	9	8		◎	送信先(メーカ)の統一取引先コード		センター登録	センター登録		○	2	送信先コード	3	9	8	
	3	送信元コード	11	9	8		◎	送信元(卸)の統一取引先コード		センター登録	センター登録		○	3	送信元コード	11	9	8	
	4	レコード区分	19	9	1		◎	1：コントロールレコード	1	コード	コード		○	4	レコード区分	19	9	1	
	5	データ作成日	20	9	8		○	本データを作成した日付(西暦 YYYYMMDD)			必須	○	○	5	データ作成日	20	9	8	
	6	送信先名	28	X	20		○	送信先(メーカ)のカナ名称				○	○	7	送信先名	34	X	20	
	7	送信元名	48	X	20		○	送信元(卸)のカナ名称			必須	○	○	8	送信元名	54	X	20	
	8	直接送信先コード	68	9	8			送信先と異なる場所へ送信する場合にセット。セット不要の場合"00000000"		センター登録	センター登録	○	○	9	直接送信先コード	74	9	8	
	9	直接送信先カナ名	76	X	20			送信先と異なる場所へ送信する場合にセット。セット不要の場合スペース				○	○	10	直接送信先名	82	X	20	
	10	予備	96	X	161			レイアウト拡張時の予備領域(利用禁止)				○	属性初期値						

②ヘッダーレコード

変更	項番	項目	開始位置	属性	整数桁	小数桁	必須	項目説明	コード	V1→V1 センタチェック	V1→V2 センタチェック	V1←V1 コンバート	V1←V2 コンバート	V2フォーマット					
														項番	項目	開始	属性	整数	小数
	1	データ種別	1	9	2		◎	12：受領データ	12	共通部チェック (コントロール同値、 軽症15-)	共通部チェック (コントロール同値、 軽症15-)	○	"12"固定						
	2	送信先コード	3	9	8		◎	送信先(メーカ)の統一取引先コード					○	2	送信先コード	3	9	8	
	3	送信元コード	11	9	8		◎	送信元(卸)の統一取引先コード					○	3	送信元コード	11	9	8	
	4	レコード区分	19	9	1		◎	2：ヘッダーレコード	2				"2"固定						
	5	卸伝票NO	20	9	6		○	発注NO			属性(Δ)	○	下6桁	6	卸発注伝票NO	21	9	8	
	6	メーカ伝票NO	26	9	6			メーカ伝票NO			属性(Δ)	○	下6桁	7	メーカ伝票NO	29	9	8	
	7	元伝NO	32	9	6			元伝NO				○	下6桁	30	元伝NO	187	9	8	
	8	取引コード	38	9	2		○	業界統一取引コード	11:店入売上 12:店入売上訂正 21:店入返品 22:店入返品訂正 31:直送売上 32:直送売上訂正		コード	○	○	9	取引コード	38	9	2	
	9	納品日	40	9	8		○	発注伝票の納品日(西暦 YYYYMMDD)			日付	○	○	10	納品日	40	9	8	
	10	出荷日	48	9	8		○	出荷日(西暦 YYYYMMDD)			日付	○	○	11	出荷日	48	9	8	
	11	受領日	56	9	8		○	受領した日付(西暦 YYYYMMDD)			日付	○	○	12	受領日	56	9	8	
	12	受領時間	64	9	4			受領した時間(HHMM)			時刻	○	○	13	受領時間	64	9	4	
	13	明細行数	68	9	2		○	伝票内明細数			属性(Δ)	○	○	21	明細行数	95	9	2	
2.1 1.3	14	届け先コード	70	9	8		○	該当する統一取引先コード				○	GLN時:下8桁 GLN以外8桁以上:上8桁 GLN以外8桁未満:前2桁+有効桁	25	届け先コード	136	X	13	
1.1	15	届け先カナ名	78	X	30		○	届け先名				○	日本語区分(届け先)が 漢字：届け先カナ その他：届け先名	38 63	届け先名 届け先名カナ	333 597	X/N X	40 30	
	16	伝票合計金額符号	108	X	1		○	伝票の合計金額の符号	+:正数 - :負数		コード	○	"△"→"+"	31	伝票合計金額符号	195	X	1	
	17	伝票合計金額	109	9	8		○	伝票の合計金額(卸店入価格)		属性(Δ)	属性(Δ)	○	○	32	伝票合計金額	196	9	8	
	18	定番特売区分	117	X	1		○	定番発注/特売発注の区分	0:定番 1:特売			○	"0"."1"以外→"0"	47	定番特売区分	579	X	1	
1.1	19	摘要欄	118	X	30			伝票の摘要欄の内容				○	日本語区分(摘要)が 漢字：摘要カナ その他：摘要	42 64	摘要 摘要カナ	508 627	X/N X	50 30	
	20	メーカコード	148	X	9		○	国コード2桁を含むメーカコード(7桁の場合左詰め後ろスペース)				○	○	43	メーカコード	558	X	9	
	21	予備	157	X	100			レイアウト拡張時の予備領域(卸発注伝票NO8桁化対応)				○	卸発注伝票NO上2桁	6	卸発注伝票NO	21	9	8	

(4) V 1・1 9 返品通知
① コントロールレコード

変更	項番	項目	開始 位置	属性	整数 桁	小数 桁	必須	項目説明	コード	V 1 → V 1 センタチェック ｺｰﾄﾞ	V 1 → V 2 センタチェック ｺｰﾄﾞ	V 1 ← V 1 コンバート	V 1 ← V 2 コンバート	V 2フォーマット					
														項番	項目	開始	属性	整数	小数
	1	データ種別	1	9	2		◎	1 9：返品通知データ	19	ｺｰﾄﾞ	ｺｰﾄﾞ	○	"19"固定						
	2	送信先コード	3	9	8		◎	送信先(メーカー) の統一取引先コード		センター登録	センター登録		○	2	送信先コード	3	9	8	
	3	送信元コード	11	9	8		◎	送信元(卸) の統一取引先コード		センター登録	センター登録		○	3	送信元コード	11	9	8	
	4	レコード区分	19	9	1		◎	1：コントロールレコード	1	ｺｰﾄﾞ	ｺｰﾄﾞ		○	4	レコード区分	19	9	1	
	5	データ作成日	20	9	8		○	本データを作成した日付 (西暦 YYYYMMDD)			必須+日付	○	○	5	データ作成日	20	9	8	
	6	送信先名	28	X	20		○	送信先(メーカー) のカナ名称				○	○	7	送信先名	34	X	20	
	7	送信元名	48	X	20		○	送信元(卸) のカナ名称			必須	○	○	8	送信元名	54	X	20	
	8	直接送信先コード	68	9	8			送信先と異なる場所へ送信する場合にセット。 セット不要の場合"00000000"		センター登録	センター登録	○	○	9	直接送信先コード	74	9	8	
	9	直接送信先カナ名	76	X	20			送信先と異なる場所へ送信する場合にセット。 セット不要の場合スペース				○	○	10	直接送信先名	82	X	20	
	10	予備	96	X	161			レイアウト拡張時の予備領域 (利用禁止)				○	属性初期値						

② ヘッダーレコード

変更	項番	項目	開始 位置	属性	整数 桁	小数 桁	必須	項目説明	コード	V 1 → V 1 センタチェック (コントロール同値、 軽症Iﾎｰ)	V 1 → V 2 センタチェック (コントロール同値、 軽症Iﾎｰ)	V 1 ← V 1 コンバート	V 1 ← V 2 コンバート	V 2フォーマット					
														項番	項目	開始	属性	整数	小数
	1	データ種別	1	9	2		◎	1 9：返品通知データ	19	共通部チェック (コントロール同値、 軽症Iﾎｰ)	共通部チェック (コントロール同値、 軽症Iﾎｰ)	○	"19"固定						
	2	送信先コード	3	9	8		◎	送信先(メーカー) の統一取引先コード					○	2	送信先コード	3	9	8	
	3	送信元コード	11	9	8		◎	送信元(卸) の統一取引先コード					○	3	送信元コード	11	9	8	
	4	レコード区分	19	9	1		◎	2：ヘッダーレコード	2				"2"固定						
	5	卸伝票NO	20	9	6		○	返品伝票NO			属性(ｽ)	○	下 6 桁	6	卸発注伝票NO	21	9	8	
	6	店入直送区分	26	9	1			店(倉)入れまたは直送等の区分	1:店入		ｺｰﾄﾞ	○	"1"."3" → "1" その他 → "2"	7	店入直送区分	29	9	1	
	7	取引コード	27	9	2		○	業界統一取引コード	11:店入売上 12:店入売上訂正 21:店入返品 22:店入返品訂正 31:直送売上 32:直送売上訂正		ｺｰﾄﾞ	○	○	8	取引コード	30	9	2	
	8	返品日	29	9	8		○	返品日 (西暦 YYYYMMDD)			必須+日付	○	○	9	返品日	32	9	8	
	9	明細行数	37	9	2		○	伝票内明細数			属性(ｽ)	○	○	13	明細行数	56	9	2	
2.1	10	一次店コード	39	9	8			ゼロ				○	8桁以上:上8桁	14	一次店コード	58	X	13	
2.1	11	二次店コード	47	9	8			ゼロ				○	8桁未満:前ゼロ+有効桁	15	二次店コード	71	X	13	
2.1	12	届け先コード	55	9	8			ゼロ				○		17	届け先コード	97	X	13	
	13	専用伝票日付	63	9	8			返品伝票が専用伝票の場合にセット (西暦 YYYYMMDD、セット不要の場合はゼロ)			日付	○	○	19	専用伝票日付	123	9	8	
	14	専用伝票NO	71	9	9			返品伝票が専用伝票の場合にセット (セット不要の場合はゼロ)			属性(ｽ)	○	○	20	専用伝票NO	131	9	9	
	15	伝票合計金額符号	80	X	1		○	伝票の合計金額の符号	+ :正数 - :負数		ｺｰﾄﾞ	○	"△" → "+"	21	伝票合計金額符号	140	X	1	
	16	伝票合計金額	81	9	8		○	伝票の合計金額 (卸店入価格)		属性(ｻ)	属性(ｽ)	○	○	22	伝票合計金額	141	9	8	
1.1	17	一次店カナ名	89	X	30			スペース				○	日本語区分(一次店)が 漢字 : 一次店カナ名 その他: 一次店名	25	一次店名	158	X/N	40	
														56	一次店カナ名	631	X	30	
1.1	18	二次店カナ名	119	X	30			スペース				○	日本語区分(二次店)が 漢字 : 二次店カナ名 その他: 二次店名	26	二次店名	198	X/N	40	
														57	二次店カナ名	661	X	30	
1.1	19	届け先カナ名	149	X	30			スペース				○	日本語区分(届け先)が 漢字 : 届け先カナ名 その他: 届け先名	28	届け先名	278	X/N	40	
														58	届け先カナ名	691	X	30	
	20	メーカー所属組織名	179	X	10			スペース				○	○	33	メーカー所属組織名	462	X	10	
1.1	21	摘要欄	189	X	30			伝票の摘要欄の内容				○	日本語区分(摘要)が 漢字 : 摘要カナ その他: 摘要	43	摘要	569	X/N	50	
														59	摘要カナ	721	X	30	
	22	メーカーコード	219	X	9		○	国コード 2 桁を含むメーカーコード (7 桁の場合左詰め後ろスペース)				○	○	32	メーカーコード	453	X	9	
	23	予備	228	X	29			新フォーマット連携エリア間のデータ連携 (卸発注伝票NO 8 桁化対応)				○	卸発注伝票NO 上 2 桁	6	卸発注伝票NO	21	9	8	

(6) V1・42販売報告

①コントロールレコード

変更	項番	項目	開始位置	属性	整数桁	小数桁	必須	項目説明	コード	V1→V1 センタチェック コード	V1→V2 センタチェック コード	V1←V1 コンバート	V1←V2 コンバート	V2フォーマット					
														項番	項目	開始	属性	整数	小数
	1	データ種別	1	9	2		◎	42：販売報告(店出)データ	42	コード	コード	○	"42"固定						
	2	送信先コード	3	9	8		◎	送信先(メーカ)の統一取引先コード		センター登録	センター登録		○	2	送信先コード	3	9	8	
	3	送信元コード	11	9	8		◎	送信元(卸)の統一取引先コード		センター登録	センター登録		○	3	送信元コード	11	9	8	
	4	レコード区分	19	9	1		◎	1：コントロールレコード	1	コード	コード		○	4	レコード区分	19	9	1	
	5	データ作成日	20	9	8		○	本データを作成した日付 (西暦 YYYYMMDD)			必須+日付	○	○	5	データ作成日	20	9	8	
	6	送信先名	28	X	20		○	送信先(メーカ)のカナ名称				○	○	7	送信先名	34	X	20	
	7	送信元名	48	X	20		○	送信元(卸)のカナ名称			必須	○	○	8	送信元名	54	X	20	
	8	直接送信先コード	68	9	8			送信先と異なる場所へ送信する場合にセット。セット不要の場合"00000000"		センター登録	センター登録	○	○	9	直接送信先コード	74	9	8	
	9	直接送信先カナ名	76	X	20			送信先と異なる場所へ送信する場合にセット。セット不要の場合スペース				○	○	10	直接送信先カナ名	82	X	20	
	10	予備	96	X	161			レイアウト拡張時の予備領域 (利用禁止)				○	属性初期値						

②ヘッダーレコード

変更	項番	項目	開始位置	属性	整数桁	小数桁	必須	項目説明	コード	V1→V1 センタチェック (コントロール同値、 軽症Iラー)	V1→V2 センタチェック (コントロール同値、 軽症Iラー)	V1←V1 コンバート	V1←V2 コンバート	V2フォーマット					
														項番	項目	開始	属性	整数	小数
	1	データ種別	1	9	2		◎	42：販売報告(店出)データ	42	共通部チェック (コントロール同値、 軽症Iラー)	共通部チェック (コントロール同値、 軽症Iラー)	○	"42"固定						
	2	送信先コード	3	9	8		◎	送信先(メーカ)の統一取引先コード					○	2	送信先コード	3	9	8	
	3	送信元コード	11	9	8		◎	送信元(卸)の統一取引先コード					○	3	送信元コード	11	9	8	
	4	レコード区分	19	9	1		◎	2：ヘッダーレコード	2				"2"固定						
	5	対象期日(自)	20	9	8		○	販売実績の該当年月日(開始日) (西暦 YYYYMMDD)			必須+日付	○	○	6	対象期日(自)	21	9	8	
	6	対象期日(至)	28	9	8		○	販売実績の該当年月日(終了日) (西暦 YYYYMMDD)			日付	○	○	7	対象期日(至)	29	9	8	
	7	取引コード	36	9	2		○	業界統一取引コード	11:店入売上 21:店入返品		コード	○	○	8	取引コード	37	9	2	
2.1	8	一次店コード	38	9	8		○	該当する統一取引先コード				○	8桁以上:上8桁 8桁未満:前ゼロ+有効桁	9	一次店コード	39	X	13	
2.1 1.3	9	二次店コード	46	9	8			該当する統一取引先コード				○	GLN時:下8桁 GLN以外8桁以上:上8桁	10	二次店コード	52	X	13	
2.1 1.3	10	届け先コード	54	9	8		○	該当する統一取引先コード 一次店、二次店と重複しても必ずセットする				○	GLN以外8桁未満:前ゼロ+有効桁	12	届け先コード	78	X	13	
1.1	11	一次店カナ名	62	X	30		○	一次店名				○	日本語区分(一次店)が 漢字：一次店カナ名 その他：一次店名	14 31	一次店名 一次店カナ名	104 318	X/N X	40 30	
1.1	12	二次店カナ名	92	X	30			二次店名				○	日本語区分(二次店)が 漢字：二次店カナ名 その他：二次店名	15 32	二次店名 二次店カナ名	144 348	X/N X	40 30	
1.1	13	届け先カナ名	122	X	30		○	届け先名				○	日本語区分(届け先)が 漢字：届け先カナ名 その他：届け先名	17 33	届け先名 届け先カナ名	224 378	X/N X	40 30	
	14	税区分	152	X	1			スペースの場合はメーカ・卸企業間の個別判断とする	1:外税 2:内税			○	○	19	消費税区分	304	X	1	
	15	税率	153	9	2	1		消費税率 (スペースの場合はメーカ・卸企業間の個別判断とする)				○	○	20	消費税率	305	9	2	1
	16	予備	156	X	101			新フォーマット連携エリア間のデータ連携				○	○	35	ヘッダー連携エリア	431	X	20	

[illegible][illegible]

	スペース混在	全スペース	数値以外混在(サイン付)
属性	軽症エラー 重症エラー	軽症エラー 重症エラー	軽症エラー ※V1レイアウト時 重症エラー ※V2レイアウト時
属性(サ)	軽症エラー	軽症エラー	重症エラー
属性(入)	重症エラー	正常	重症エラー
属性(入)	正常	正常	重症エラー

V2連携時、属性 9 タイプのALL SPACE・ALL LOW-VALUEは、
ALL ZERO変換後、センタチェック&コンパート実施

(7) V 1・5 1 販促金案内・支払

① コントロールレコード

変更	項番	項目	開始 位置	属性	整数 桁	小数 桁	必須		項目説明	コード	V 1 → V 1 センタチェック
							案内	支払			
	1	データ種別	1	9	2		◎		5 1：販促金案内・支払データ（メーカ ⇒ 卸売業へ販促金の案内・支払を通知する）	51	コード
	2	送信先コード	3	9	8		◎		送信先(卸)の統一取引先コード		センター登録
	3	送信元コード	11	9	8		◎		送信元(メーカ)の統一取引先コード		センター登録
	4	コード区分	19	9	1		◎		1：コントロールレコード	1	コード
	5	データ作成日	20	9	8		○	○	データ作成日付（西暦 YYYYMMDD）		
	6	送信先カナ名	28	X	20		○	○	送信先(卸)名（英数カナのみ）		
	7	送信元カナ名	48	X	20		○	○	送信元(メーカ)名（英数カナのみ）		
	8	直接送信先コード	68	9	8				送信先と異なる場所へ送信する場合にセット。 セット不要の場合"00000000"		
	9	直接送信先名	76	X	20				送信先と異なる場所へ送信する場合にセット。 セット不要の場合スペース		
	10	データ区分	96	X	1		○	○	データ区分	1:案内データ 2:支払データ	
	11	卸売業企業コード区分	97	X	1				卸売業企業コード区分	1:統一取引先(8桁) 7:卸PVコード 6:GLN(13桁) 8:メーカPVコード	
	12	卸売業企業コード	98	X	13				卸店企業コード（13桁以内、左詰め） 統一取引先(8桁)／GLN(13桁)／プライベートコード(13桁以内)		
	13	卸売業企業名	111	X/N	30		○	○	卸店企業社名（英数カナは30文字、漢字は15文字）		
	14	卸売業企業名漢字区分	141	X	1				該当項目の漢字区分	△/0:英数カナ 3: JEF漢字 1: S-JIS漢字 9: その他漢字 2: IBM漢字	
	15	メーカ企業コード区分	142	X	1				メーカ企業コード区分	1:統一取引先(8桁) 7:卸PVコード 6:GLN(13桁) 8:メーカPVコード	
	16	メーカ企業コード	143	X	13				メーカ企業コード（13桁以内、左詰め） 統一取引先(8桁)／GLN(13桁)／プライベートコード(13桁以内)		
	17	メーカ企業名	156	X/N	30		○	○	メーカ社名（英数カナは30文字、漢字は15文字）		
	18	メーカ企業名漢字区分	186	X	1				該当項目の漢字区分	△/0:英数カナ 3: JEF漢字 1: S-JIS漢字 9: その他漢字 2: IBM漢字	
2.0	19	支払確認期限区分	187	X	1				支払確認期限の区分	△:日付指定 1:日数指定	
2.0	20	支払確認期限日付	188	9	8				支払確認期限日付（YYYYMMDD）		
2.0	21	支払確認期限日数	196	9	2				支払確認期限日数		
2.0	22	予備	198	X	59				レイアウト拡張時の予備領域（利用禁止）		

② ヘッダーレコード

変更	項番	項目	開始 位置	属性	整数 桁	小数 桁	必須		項目説明	コード	V 1 → V 1 センタチェック
							案内	支払			
	1	データ種別	1	9	2		◎		5 1：販促金案内・支払データ（メーカ ⇒ 卸売業へ販促金の案内・支払を通知する）	51	共通部チェック (コントロール同値、 軽症エラー)
	2	送信先コード	3	9	8		◎		送信先(卸)の統一取引先コード		
	3	送信元コード	11	9	8		◎		送信元(メーカ)の統一取引先コード		
	4	コード区分	19	9	1		◎		2：ヘッダーレコード	2	
	5	データ区分	20	X	1		○	○	データ区分	1:案内データ 2:支払データ	
	6	事業所／帳合先コード区分	21	X	1				事業所／帳合先コード区分	1:統一取引先(8桁) 7:卸PVコード 6:GLN(13桁) 8:メーカPVコード △:無指定	
	7	事業所／帳合先コード	22	X	13				卸店事業所／帳合先コード（13桁以内、左詰め） 統一取引先(8桁)／GLN(13桁)／プライベートコード(13桁以内)		
	8	事業所／帳合先名	35	X/N	30		○	○	卸店事業所／帳合先名（英数カナは30文字、漢字は15文字、無指定時はスペース）		
	9	事業所／帳合先名漢字区分	65	X	1				該当項目の漢字区分	△/0:英数カナ 3: JEF漢字 1: S-JIS漢字 9: その他漢字 2: IBM漢字	
	10	得意先コード区分	66	X	1				得意先コード区分	1:統一取引先(8桁) 7:卸PVコード 6:GLN(13桁) 8:メーカPVコード △:無指定	
	11	得意先コード	67	X	13				卸店得意先コード（13桁以内、左詰め） 統一取引先(8桁)／GLN(13桁)／プライベートコード(13桁以内)		
	12	得意先名	80	X/N	30		○	○	卸店得意先名（英数カナは30文字、漢字は15文字、無指定時はスペース）		
	13	得意先名漢字区分	110	X	1				該当項目の漢字区分	△/0:英数カナ 3: JEF漢字 1: S-JIS漢字 9: その他漢字 2: IBM漢字	
	14	届け先コード区分	111	X	1				届け先コード区分	1:統一取引先(8桁) 7:卸PVコード 6:GLN(13桁) 8:メーカPVコード △:無指定	

(次頁に続く)

(前頁の続き)

変更	項番	項目	開始位置	属性	整数桁	小数桁	必須		項目説明	コード	V 1 → V 1 センタチェック
							案内	支払			
	15	届け先／店舗コード	112	X	13				届け先／店舗コード (13桁以内、左詰め) 統一取引先(8桁)／GLN(13桁)／プライベートコード(13桁以内)		
	16	届け先名／店舗名	125	X/N	30		○	○	届け先／店名 (英数カナは30文字、漢字は15文字、無指定時はスペース)		
	17	届け先名漢字区分	155	X	1				該当項目の漢字区分	△/0:英数カナ 1: S-JIS漢字 2: IBM漢字	3: JEF漢字 9: その他漢字
	18	得意先区分	156	X	1				対象となる得意先を表す	1:全店 2:地域	3:店舗 △:無指定
	19	卸売業担当者コード区分	157	X	1		－		卸売業担当者コード区分	1:統一取引先(8桁) 6:GLN(13桁)	7:卸PVコード 8:メーカーPVコード △:無指定
	20	卸売業担当者コード	158	X	13		－		卸売業の営業担当者／営業担当組織コード (左詰め) 統一取引先(8桁)／GLN(13桁)／プライベートコード(13桁以内)		
	21	卸売業担当者名	171	X/N	20		－		卸売業の営業担当者名／営業担当組織名 (英数カナは20文字、漢字は10文字、無指定時はスペース)		
	22	卸売業担当者名漢字区分	191	X	1		－		該当項目の漢字区分	△/0:英数カナ 1: S-JIS漢字 2: IBM漢字	3: JEF漢字 9: その他漢字
	23	請求書No.	192	X	10		－	○	卸店からの請求書における請求番号 (英数字10桁以内、左詰め)		
	24	請求伝票番号	202	X	10		－		請求番号が得意先毎に設定される場合に使用する (英数字10桁以内、左詰め)		
	25	請求締日	212	X	8		－		卸店からの請求締最終年月日 (西暦 YYYYMMDD)		
	26	計上日	220	9	8		－	○	請求計上日 (西暦 YYYYMMDD)		
	27	請求支払返信区分	228	X	1		－		請求データに対する支払データの返信区分	1:全件返信 2:差分返信	3:追加返信 △:無指定
	28	販売促進企画番号	229	X	10				販売促進企画を提案する際の管理上の番号 (英数字10桁以内、左詰め)		
	29	予備	239	X	18				レイアウト拡張時の予備領域 (利用禁止)		

③ 明細レコード

変更	項番	項目	開始位置	属性	整数桁	小数桁	必須		項目説明	コード	V 1 → V 1 センタチェック
							案内	支払			
	1	データ種別	1	9	2			◎	5 1 : 販促金案内・支払データ (メーカー ⇒ 卸売業へ販促金の案内・支払を通知する)	51	共通部チェック (コントロール同値、 軽症Iラー)
	2	送信先コード	3	9	8			◎	送信先(卸) の統一取引先コード		
	3	送信元コード	11	9	8			◎	送信元(メーカー) の統一取引先コード		
	4	コード区分	19	9	1			◎	4 : 明細レコード	4	
	5	データ区分	20	X	1		○	○	データ区分	1:案内データ 2:支払データ	
	6	明細行No.	21	X	3		○	○	請求書No.／請求伝票番号毎の明細行No. (001～999、999超過時は別の請求書Noとする)		属性
	7	計上No.	24	X	10		－		明細の管理番号 (英数字10桁以内、左詰め) 請求書No.・請求伝票番号と合わせて支払照合のキーとなる		
	8	対象期間 (開始日)	34	X	8				販促期間／データの計上日(自) (西暦 YYYYMMDD)		
	9	対象期間 (終了日)	42	X	8				販促期間／データの計上日(至) (西暦 YYYYMMDD、販促期間が 1 日の場合は同一日をセット)		
	10	特売区分	50	X	1				販促金の特売等の区分を表す	0:分類不能 1:定番 2:特売	8:その他 △:無指定
	11	商品コード使用区分	51	X	1				商品コードの使用区分	0:統一商品コード 1:ITFコード 2:JAN＋荷姿コード 3:JANコード	6:GTINコード 7:メーカーPVコード 8:卸PVコード △:商品特定なし
	12	商品コード	52	X	16		○	○	上記商品コード設定／プライベートコード (左詰め16桁以内、無指定時はスペース)		
	13	商品名／規格	68	X/N	40		○	○	商品名、通常30桁／規格、通常10桁 (英数カナ文字／漢字、無指定時はスペース)		
	14	商品名 (漢字区分)	108	X	1				該当項目の漢字区分	△/0:英数カナ 1: S-JIS漢字 2: IBM漢字	3: JEF漢字 9: その他漢字
	15	入数 1	109	9	3				商品のボール内バラ数 (商品特定なし : 000)		
	16	入数 2	112	9	2				商品のケース内ボール数 (商品特定なし : 00)		
	17	請求対象数量／金額単位	114	X	1		－		計上対象数量の単位を表す	0:円 1:ケース 3:バラ	5:Kg 7:g △:無指定
	18	請求計上対象数量／金額	115	9	8	2	－	○	請求の対象となる数量／金額 (小数点以下 2 桁)		属性
	19	請求計上計算区分	125	X	1				請求計上の計算区分を表す	0:仕入価(建値)金額換算 1:納品価金額換算 3:バラ数量換算 5:ケース数量換算 △:無指定	

(次頁に続く)

(前頁の続き)

変更	項番	項目	開始 位置	属性	整数 桁	小数 桁	必須		項目説明	コード	V 1 → V 1 センタチェック
							案内	支払			
	20	請求計上条件区分	126	X	1		○	○	請求計上の条件区分を表す	0:% 1:ケース 3:バラ 5:Kg 6:g 8:金額 △:無指定	
	21	請求計上条件	127	9	6	2	○	○	請求計上対象数量に対する条件 条件区分 = 0 (%)以外の時は金額 (小数点以下 2 桁)		属性
	22	符号 (請求計上金額)	135	X	1		－		請求計上金額の符号	+ :正数 － :負数 △:無指定	
	23	請求計上金額	136	9	8	2	－	○	請求金額 計算式 = (請求計上対象数量 X 請求計上条件 (小数点以下 2 桁)		属性(サ)
	24	請求区分	146	X	1		－		請求区分	1:通常(当月請求) 2:再請求 △:無指定	
	25	店入直送区分	147	X	1		－		店(倉)入れまたは直送等の区分	1:店入 2:直送 △:無指定	
	26	支払日	148	X	8		－		販売促進金支払日 (西暦 YYYYMMDD)		
	27	支払計上対象数量／金額単位	156	X	1		－		支払対象数量の単位を表す	0:円 1:ケース 3:バラ 5:Kg 7:g △:無指定	
	28	支払計上対象数量／金額	157	9	8	2	－	○	支払の根拠対象となる数量／金額 (小数点以下 2 桁)		属性
	29	支払計上条件区分	167	X	1		－	○	支払計上の条件区分を表す	0:%引 1:ケース引 3:バラ引 5:Kg引 6:g引 8:金額引 △:無指定	
	30	支払計上条件	168	9	6	2	－	○	支払計上対象数量に対する条件 条件区分 = 0 (%)以外の時は金額 (小数点以下 2 桁)		属性
	31	符号 (支払計上金額)	176	X	1		－		支払計上金額の符号	+ :正数 － :負数 △:無指定	
	32	支払計上金額	177	9	8	2	－	○	支払金額 支払側が照合した結果、請求額通り支払う場合は 請求計上金額をそのままセットする (小数点以下 2 桁)		属性(サ)
	33	支払金額計算区分	187	X	1		－		小数点以下が発生した場合の正数化する計算方法	1:切捨て 2:切上げ 3:四捨五入 △:無指定	
	34	支払消費税額	188	9	8		－		支払金額に対する消費税額		
	35	支払消費税区分	196	X	1		－		税区分	1:外税 2:内税 3:非課税 △:無指定	
	36	支払照合区分	197	X	1		－	○	請求金額に対する照合した際の照合結果を表す	0:照合支払 1:数量違い 2:条件違い 3:条件・数量違い 4:保留 5:約束無し 6:支払済み 7:別途支払済み △:無指定	
	37	決済方法	198	X	1				決済方法	1:振込 2:売掛金相殺 △:無指定 (メーカから卸店への売掛金で相殺)	
	38	摘要コード	199	X	3				商品に紐づかない販売時等のコメントを表記する	△△△／000:コメントなし 001～030:別項 090～098:任意利用 099～999:その他	
	39	摘要 1 (補足情報)	202	X	20				摘要コード内容／補足コメント (20桁以内、コメント無し時はスペース)		
	40	摘要 2 (補足情報)	222	X	20				摘要コード内容／補足コメント (20桁以内、コメント無し時はスペース)		
	41	摘要 1 (漢字区分)	242	X	1				該当項目の漢字区分	△/0:英数カナ 1: S-JIS漢字 2: IBM漢字 3: JEF漢字 9: その他漢字	
	42	摘要 2 (漢字区分)	243	X	1				該当項目の漢字区分	△/0:英数カナ 1: S-JIS漢字 2: IBM漢字 3: JEF漢字 9: その他漢字	
	43	付加情報 1 (1 桁)	244	X	1				相対での設定情報 (1 桁)		
	44	付加情報 2 (2 桁)	245	X	2				相対での設定情報 (2 桁)		
	45	付加情報 3 (3 桁)	247	X	3				相対での設定情報 (3 桁)		
1.9	46	請求消費税率	250	9	2	1	－	○	請求の消費税率(99.9%)、ゼロ:個別判断 (小数点以下1桁)		属性
1.9	47	支払消費税率	253	9	2	1	－	○	支払の消費税率(99.9%)、ゼロ:個別判断 (小数点以下1桁)		属性
1.9	48	予備	256	X	1				レイアウト拡張時の予備領域 (利用禁止)		

④ 明細オプションレコード（※任意）												
変更	項番	項目	開始 位置	属性	整数 桁	小数 桁	必須		項目説明	コード	V 1 → V 1 センタチェック	
							案内	支払				
	1	データ種別	1	9	2		◎		5 1：販促金案内・支払データ（メーカ ⇒ 卸売業へ販促金の案内・支払を通知する）	51	共通部チェック (コントロール同値、 軽症エラー)	
	2	送信先コード	3	9	8		◎		送信先(卸) の統一取引先コード			
	3	送信元コード	11	9	8		◎		送信元(メーカ) の統一取引先コード			
	4	コード区分	19	9	1		◎		5：明細オプションレコード	5		
	5	データ区分	20	X	1		○	○	データ区分	1:案内データ 2:支払データ		
	6	明細行No.	21	X	3		○	○	請求書No./ 請求伝票番号毎の明細行No.（001～999、999超過時は別の請求書No.とする）			
	7	計上No.	24	X	10				明細の管理番号（英数字10桁以内、左詰め） 請求書No.・請求伝票番号と合わせて支払照合のキーとなる			
	8	摘要 3（補足）	34	X	80				適用コード内容／補足コメント（80桁以内、コメント無し時はスペース）			
	9	摘要 3（漢字区分）	114	X	1				該当項目の漢字区分	△/0:英数カナ 3: JEF漢字 1: S-JIS漢字 9: その他漢字 2: IBM漢字		
	10	付加情報 4（5 桁）	115	X	5				相対での設定情報（5桁）			
	11	付加情報 5（7 桁）	120	X	7				相対での設定情報（7 桁）			
	12	付加情報 6（1 0 桁）	127	X	10				相対での設定情報（10桁）			
	13	付加情報 7（1 6 桁）	137	X	16				相対での設定情報（16桁）			
	14	付加情報 8（2 0 桁）	153	X	20				相対での設定情報（20桁）			
	15	予備	173	X	84				レイアウト拡張時の予備領域（利用禁止）			

⑤ トレーラレコード												
変更	項番	項目	開始 位置	属性	整数 桁	小数 桁	必須 案内 支払	項目説明	コード		V 1 → V 1 センタチェック	
	1	データ種別	1	9	2		◎	5 1：販促金案内・支払データ（メーカ ⇒ 卸売業へ販促金の案内・支払を通知する）	51		共通部チェック (コントロール同値、 軽症エラー)	
	2	送信先コード	3	9	8		◎	照会データの送信元コード				
	3	送信元コード	11	9	8		◎	ゼロ				
	4	コード区分	19	9	1		◎	9：トレーラレコード	9			
	5	データ区分	20	X	1		○ ○	データ区分	1:案内データ 2:支払データ			
	6	コード件数	21	9	6		○ ○	コントロールレコードとトレーラレコードで括られたレコードの総件数 (コントロールレコードとトレーラレコードは含まない)			属性	
1.9	7	符号（請求金額合計）	27	X	1		－	請求金額合計の符号 ※税率別内訳項番16の集計結果	+:正数 －:負数		△:無指定	
1.9	8	請求金額合計	28	9	9	2	－	請求金額の合計（小数点以下 2 桁） ※税率別内訳項番16の集計値			属性(サ)	
1.9	9	符号（支払金額合計）	39	X	1		－ ○	支払金額合計の符号 ※税率別内訳項番21の集計結果	+:正数 －:負数		△:無指定	
1.9	10	支払金額合計	40	9	9	2	－ ○	支払金額の合計（小数点以下 2 桁） ※税率別内訳項番21の集計値			属性(サ)	
1.9	11	符号（支払消費税額合計）	51	X	1		－ ○	支払消費税額合計の符号 ※税率別内訳項番23の集計結果	+:正数 －:負数		△:無指定	
1.9	12	支払消費税額合計	52	9	9		－ ○	支払消費税額の合計（小数点以下 2 桁） ※税率別内訳項番23の集計値			属性(サ)	
1.9	13	登録番号	61	X	14		－ ○	"T"＋法人番号13桁 ※2021.10以降、税務署への申告により取得のうえ設定				
2.1		税率別内訳（55バイト × 3 明細） ※未使用ブロックはALL SPACEを設定する。繰返部の設定順序は、軽減税率8%、標準税率10%、予備税率(旧税率8%) を推奨										
1.9	14	請求消費税率	75	9	2	1	－	請求の消費税率(99.9%)、ゼロ:個別判断（小数点以下1桁）			属性	
1.9	15	符号（請求金額）	78	X	1		－	請求金額の符号	+:正数 －:負数		△:無指定	
1.9	16	請求金額	79	9	9	2	－	請求金額（小数点以下 2 桁）			属性(サ)	
1.9	17	符号（請求消費税額）	90	X	1		－	請求消費税額の符号	+:正数 －:負数		△:無指定	
1.9	18	請求消費税額	91	9	9		－	請求の消費税額			属性(サ)	
1.9	19	支払消費税率	100	9	2	1	－ ○	支払の消費税率(99.9%)、ゼロ:個別判断（小数点以下1桁）			属性	
1.9	20	符号（支払金額）	103	X	1		－ ○	支払金額の符号	+:正数 －:負数		△:無指定	
1.9	21	支払金額	104	9	9	2	－ ○	支払金額（小数点以下 2 桁）			属性(サ)	
1.9	22	符号（支払消費税額）	115	X	1		－ ○	支払消費税額の符号	+:正数 －:負数		△:無指定	
1.9	23	支払消費税額	116	9	9		－ ○	支払の消費税額			属性(サ)	
1.9	24	予備	125	X	5			レイアウト拡張時の予備領域（利用禁止）				
1.9	25	予備	240	X	17			レイアウト拡張時の予備領域（利用禁止）				

◎:システムチェック有り
○:業務必須

スペース混在 全スペース 数値以外混在(サイン付)
属性 : 軽症エラー 軽症エラー 軽症エラー
属性(サ) : 軽症エラー 軽症エラー 重症エラー
属性(入) : 重症エラー 正常 重症エラー

(8)V1・52販促金請求

①コントロールレコード

変更	項番	項目	開始	属性	整数	小数	必須	項目説明	コード	V1→V1 センタチェック
	1	データ種別	1	9	2		◎	52：販促金請求データ 〈卸売業⇒メーカーへ販促金を請求する〉	52	コード
	2	送信先コード	3	9	8		◎	送信先(メーカー)の統一取引先コード		センター登録
	3	送信元コード	11	9	8		◎	送信元(卸)の統一取引先コード		センター登録
	4	コード区分	19	9	1		◎	1：コントロールレコード	1	コード
	5	データ作成日	20	9	8		○	データ作成日付 (西暦YYYYMMDD)		
	6	送信先カナ名	28	X	20		○	送信先(メーカー)名 (英数カナのみ)		
	7	送信元カナ名	48	X	20		○	送信元(卸)名 (英数カナのみ)		
	8	直接送信先コード	68	9	8			送信先と異なる場所へ送信する場合にセット。セット不要の場合"00000000"		
	9	直接送信先名	76	X	20			送信先と異なる場所へ送信する場合にセット。セット不要の場合スペース		
	10	卸売業企業コード区分	96	X	1			卸売業企業コード区分	1:統一取引先(8桁) 6:GLN(13桁) 7:卸PVコード 8:メーカーPVコード	
	11	卸売業企業コード	97	X	13			卸店企業コード (13桁以内、左詰め) 統一取引先(8桁)／GLN(13桁)／プライベートコード(13桁以内)		
	12	卸売業企業名	110	X/N	30		○	卸店企業社名 (英数カナは30文字、漢字は15文字)		
	13	卸売業企業名漢字区分	140	X	1			該当項目の漢字区分	△/0:英数カナ 1: S-JIS漢字 2: IBM漢字 3: JEF漢字 9: その他漢字	
	14	メーカー企業コード区分	141	X	1			メーカー企業コード区分	1:統一取引先(8桁) 6:GLN(13桁) 7:卸PVコード 8:メーカーPVコード	
	15	メーカー企業コード	142	X	13			メーカー企業コード (13桁以内、左詰め) 統一取引先(8桁)／GLN(13桁)／プライベートコード(13桁以内)		
	16	メーカー企業名	155	X/N	30		○	メーカー社名 (英数カナは30文字、漢字は15文字)		
	17	メーカー企業名漢字区分	185	X	1			該当項目の漢字区分	△/0:英数カナ 1: S-JIS漢字 2: IBM漢字 3: JEF漢字 9: その他漢字	
	18	予備	186	X	71			レイアウト拡張時の予備領域 (利用禁止)		

②ヘッダーレコード

変更	項番	項目	開始	属性	整数	小数	必須	項目説明	コード	V1→V1 センタチェック
	1	データ種別	1	9	2		◎	52：販促金請求データ 〈卸売業⇒メーカーへ販促金を請求する〉	52	共通部チェック
	2	送信先コード	3	9	8		◎	送信先(メーカー)の統一取引先コード		(コントロール同値、 軽症エラー)
	3	送信元コード	11	9	8		◎	送信元(卸)の統一取引先コード		
	4	コード区分	19	9	1		◎	2：ヘッダーレコード	2	
	5	請求書No.	20	X	10		○	卸店からの請求書における請求番号 (英数字10桁以内、左詰め)		
	6	請求伝票番号	30	X	10			請求番号が得意先毎に設定される場合に使用する (英数字10桁以内、左詰め)		
	7	請求締日	40	X	8			卸店からの請求締最終年月日 (西暦YYYYMMDD)		
	8	計上日	48	X	8		○	請求計上日 (西暦YYYYMMDD)		
	9	入金予定日	56	X	8			入金希望予定日 (西暦YYYYMMDD)		
	10	請求支払返信区分	64	X	1			請求データに対する支払データの返信区分	1:全件返信 2:差分返信 △:無指定	
	11	販売促進企画番号	65	X	10			販売促進企画を提案する際の管理上の番号 (英数字10桁以内、左詰め)		
	12	事業所／帳合先コード区分	75	X	1			事業所／帳合先コード区分	1:統一取引先(8桁) 6:GLN(13桁) 7:卸PVコード 8:メーカーPVコード △:無指定	
	13	事業所／帳合先コード	76	X	13			卸店事業所／帳合先コード (13桁以内、左詰め) 統一取引先(8桁)／GLN(13桁)／プライベートコード(13桁以内)		
	14	事業所／帳合先名	89	X/N	30		○	卸店事業所／帳合先名 (英数カナは30文字、漢字は15文字、無指定時はスペース)		
	15	事業所／帳合先名漢字区分	119	X	1			該当項目の漢字区分	△/0:英数カナ 1: S-JIS漢字 2: IBM漢字 3: JEF漢字 9: その他漢字	
	16	得意先コード区分	120	X	1			得意先コード区分	1:統一取引先(8桁) 6:GLN(13桁) 7:卸PVコード 8:メーカーPVコード △:無指定	
	17	得意先コード	121	X	13			卸店得意先コード (13桁以内、左詰め) 統一取引先(8桁)／GLN(13桁)／プライベートコード(13桁以内)		
	18	得意先名	134	X/N	30		○	卸店得意先名 (英数カナは30文字、漢字は15文字、無指定時はスペース)		

(次頁に続く)

(前頁の続き)

変更	項番	項目	開始	属性	整数	小数	必須	項目説明	コード	V 1 → V 1 センタチェック	
	19	得意先名漢字区分	164	X	1			該当項目の漢字区分	△/0:英数カナ 1: S-JIS漢字 2: IBM漢字	3: JEF漢字 9: その他漢字	
	20	届け先コード区分	165	X	1			届け先コード区分	1:統一取引先(8桁) 6:GLN(13桁)	7:卸PVコード 8:メーカーPVコード △:無指定	
	21	届け先／店舗コード	166	X	13			届け先／店舗コード (13桁以内、左詰め) 統一取引先(8桁)／GLN(13桁)／プライベートコード(13桁以内)			
	22	届け先名／店舗名	179	X/N	30		○	届け先／店名 (英数カナは30文字、漢字は15文字、無指定時はスペース)			
	23	届け先名漢字区分	209	X	1			該当項目の漢字区分	△/0:英数カナ 1: S-JIS漢字 2: IBM漢字	3: JEF漢字 9: その他漢字	
	24	得意先区分	210	X	1			対象となる得意先を表す	1:全店 2:地域	3:店舗 △:無指定	
	25	卸売業担当者コード区分	211	X	1			卸売業担当者コード区分	1:統一取引先(8桁) 6:GLN(13桁)	7:卸PVコード 8:メーカーPVコード △:無指定	
	26	卸売業担当者コード	212	X	13			請求元企業の営業担当者／営業担当組織コード 統一取引先(8桁)／GLN(13桁)／プライベートコード(13桁以内)			
	27	卸売業担当者名	225	X/N	20			請求元企業の営業担当者名／営業担当組織名 (英数カナは20文字、漢字は10文字、無指定時はスペース)			
	28	卸売業担当者名漢字区分	245	X	1			該当項目の漢字区分	△/0:英数カナ 1: S-JIS漢字 2: IBM漢字	3: JEF漢字 9: その他漢字	
	41	予備	246	X	11			レイアウト拡張時の予備領域 (利用禁止)			

③ 明細レコード

変更	項番	項目	開始	属性	整数	小数	必須	項目説明	コード	V 1 → V 1 センタチェック
	1	データ種別	1	9	2		◎	5 2 : 販促金請求データ 〈卸売業 ⇒ メーカーへ販促金を請求する〉	52	共通部チェック
	2	送信先コード	3	9	8		◎	送信先(メーカー) の統一取引先コード		
	3	送信元コード	11	9	8		◎	送信元(卸) の統一取引先コード		
	4	コード区分	19	9	1		◎	4 : 明細レコード	4	
	5	明細行No.	20	X	3		○	請求書No./請求伝票番号毎の明細行No. (001～999、999超過時は別の請求書Noとする)		属性
	6	計上No.	23	X	10			明細の管理番号 (英数字10桁以内、左詰め) 請求書No.・請求伝票番号と合わせて支払照合のキーとなる		
	7	対象期間 (開始日)	33	X	8			販促期間/データの計上日(自) (西暦 YYYYMMDD)		
	8	対象期間 (終了日)	41	X	8			販促期間/データの計上日(至) (西暦 YYYYMMDD、販促期間が 1 日の場合は同一日をセット)		
	9	特売区分	49	X	1			販促金の特売等の区分を表す	0:分類不能 1:定番 2:特売	8:その他 △:無指定
	10	商品コード使用区分	50	X	1			商品コードの使用区分	0:統一商品コード 1:ITFコード 2:JAN+荷姿コード 3:JANコード	6:GTINコード 7:メーカーPVコード 8:卸PVコード △:商品特定なし
	11	商品コード	51	X	16		○	上記商品コード設定/プライベートコード (左詰め16桁以内)		
	12	商品名/規格	67	X/N	40		○	商品名、通常30桁/規格、通常10桁 (英数カナ文字/漢字、無指定時はスペース)		
	13	商品名 (漢字区分)	107	X	1			該当項目の漢字区分	△/0:英数カナ 1: S-JIS漢字 2: IBM漢字	3: JEF漢字 9: その他漢字
	14	入数 1	108	9	3			商品のボール内バラ数 (商品特定なし : 000)		
	15	入数 2	111	9	2			商品のケース内ボール数 (商品特定なし : 00)		

(次頁に続く)

(前頁の続き)

変更	項番	項目	開始	属性	整数	小数	必須	項目説明	コード	V 1 → V 1 センチエック
	16	仕入単価（建値／卸店入単価）	113	9	6	2		卸店納入単価（商品特定なし：000000.00）		
	17	納入単価（小売店納入単価）	121	9	6	2		小売店納入単価（商品特定なし：000000.00）		
	18	付加単価	129	9	6	2		相対での設定単価情報等（小数点以下2桁）		
	19	数 量	137	9	8			請求の対象となる数量		
	20	計上対象数量／金額単位	145	X	1			計上対象数量の単位を表す	0:円 5:Kg 1:ケース 7:g 3:バラ △:無指定	
	21	請求計上対象数量／金額	146	9	8	2	○	請求の対象となる数量／金額（小数点以下2桁）		属性
	22	請求計上計算区分	156	X	1			請求計上の計算区分を表す	0:仕入価(建値)金額換算 1:納品価金額換算 3:バラ数量換算 5:ケース数量換算 △:無指定	
	23	請求計上条件区分	157	X	1		○	請求計上の条件区分を表す	0:% 5:Kg 1:ケース 6:g 3:バラ 8:金額 △:無指定	
	24	請求計上条件	158	9	6	2	○	請求計上対象数量に対する条件（小数点以下2桁） 条件区分 = 0 (%)以外の時は金額		属性
	25	符号（請求計上金額）	166	X	1			請求計上金額の符号	+ :正数 △:無指定 - :負数	
	26	請求計上金額	167	9	8	2	○	請求金額（小数点以下2桁） 計算式 = （請求計上対象数量 X 請求計上条件		属性(サ)
	27	請求金額計算区分	177	X	1			小数点以下が発生した場合の正数化する計算方法	1:切捨て 3:四捨五入 2:切上げ △:無指定	
	28	請求区分	178	X	1			請求区分	1:通常(当月請求) △:無指定 2:再請求	
	29	店入直送区分	179	X	1			店(倉)入れまたは直送等の区分	1:店入 △:無指定 2:直送	
	30	摘要コード	180	X	3			商品に紐づかない販売時等のコメントを表記する	△△△／000:コメントなし 001～030:別項 090～098:任意利用 099～999:その他	
	31	適要1（補足情報）	183	X	20			摘要コード内容／補足コメント（20桁以内、コメント無し時はスペース）		
	32	適要2（補足情報）	203	X	20			摘要コード内容／補足コメント（20桁以内、コメント無し時はスペース）		
	33	摘要1（漢字区分）	223	X	1			該当項目の漢字区分	△/0:英数カナ 3: JEF漢字 1: S-JIS漢字 9: その他漢字 2: IBM漢字	
	34	摘要2（漢字区分）	224	X	1			該当項目の漢字区分	△/0:英数カナ 3: JEF漢字 1: S-JIS漢字 9: その他漢字 2: IBM漢字	
	35	付加情報1（1桁）	225	X	1			相対での設定情報（1桁）		
	36	付加情報2（2桁）	226	X	2			相対での設定情報（2桁）		
	37	付加情報3（3桁）	228	X	3			相対での設定情報（3桁）		
	38	付加情報4（5桁）	231	X	5			相対での設定情報（5桁）		
	39	付加情報5（7桁）	236	X	7			相対での設定情報（7桁）		
1.9	40	請求消費税率	243	9	2	1	○	消費税の税率(99.9%)、ゼロ:個別判断（小数点以下1桁）		属性
1.9	41	予備	246	X	11			レイアウト拡張時の予備領域（利用禁止）		

④ 明細オプションレコード（※任意）										
変更	項番	項目	開始	属性	整数	小数	必須	項目説明	コード	V 1 → V 1 センタチェック
	1	データ種別	1	9	2		◎	5 2：販促金請求データ（卸売業 ⇒ メーカーへ販促金を請求する）	52	共通部チェック (コントロール同値、 軽症エラー)
	2	送信先コード	3	9	8		◎	送信先(メーカー)の統一取引先コード		
	3	送信元コード	11	9	8		◎	送信元(卸)の統一取引先コード		
	4	コード区分	19	9	1		◎	5：明細オプションレコード	5	
	5	明細行No.	20	X	3		○	請求書No./請求伝票番号毎の明細行No.（001～999、999超過時は別の請求書Noとする）		
	6	計上No.	23	X	10			明細の管理番号（英数字10桁以内、左詰め） 請求書No.・請求伝票番号と合わせて支払照合のキーとなる		
	7	適要 3（補足情報）	33	X	80			適用コード内容／補足コメント（80桁以内、コメント無し時はスペース）		
	8	摘要 3（漢字区分）	113	X	1			該当項目の漢字区分	△/0:英数カナ 1: S-JIS漢字 2: IBM漢字	
	9	付加情報 6（1 0 桁）	114	X	10			相対での設定情報（10桁）		
	10	付加情報 7（1 6 桁）	124	X	16			相対での設定情報（16桁）		
	11	付加情報 8（2 0 桁）	140	X	20			相対での設定情報（20桁）		
	12	予備	160	X	97			レイアウト拡張時の予備領域（利用禁止）		

⑤ トレーラレコード										
変更	項番	項目	開始	属性	整数	小数	必須	項目説明	コード	V 1 → V 1 センタチェック
	1	データ種別	1	9	2		◎	5 2：販促金請求データ（卸売業 ⇒ メーカーへ販促金を請求する）	52	共通部チェック (コントロール同値、 軽症エラー)
	2	送信先コード	3	9	8		◎	送信先(メーカー)の統一取引先コード		
	3	送信元コード	11	9	8		◎	送信元(卸)の統一取引先コード		
	4	コード区分	19	9	1		◎	9：トレーラレコード	9	
	5	コード件数	20	9	6		○	コントロールレコードとトレーラレコードで括られたレコードの総件数 (コントロールレコードとトレーラレコードは含まない)		属性
1.9	6	符号	26	X	1			請求金額合計の符号 ※税率別内訳項番11の集計結果	+:正数 -:負数	△:無指定
1.9	7	請求金額合計	27	9	9	2		請求金額の合計（小数点以下 2 桁） ※税率別内訳項番11の集計値		属性(サ)
1.9	8	登録番号	38	X	14		○	"T" + 法人番号13桁 ※2021.10以降、税務署への申告により取得のうえ設定		
2.1		税率別内訳（30バイト × 3 明細） ※未使用ブロックはALL SPACEを設定する。繰返部の設定順序は、軽減税率8%、標準税率10%、予備税率(旧税率8%)を推奨								
1.9	9	請求消費税率	52	9	2	1	○	請求の消費税率(99.9%)、ゼロ:個別判断（小数点以下1桁）		属性
1.9	10	符号(請求金額)	55	X	1		○	請求金額の符号	+:正数 -:負数	△:無指定
1.9	11	請求金額	56	9	9	2	○	請求金額（小数点以下 2 桁）		属性(サ)
1.9	12	符号（請求消費税額）	67	X	1		○	請求消費税額合計の符号	+:正数 -:負数	△:無指定
1.9	13	請求消費税額	68	9	9		○	請求消費税額の合計		属性(サ)
1.9	14	予備	77	X	5			レイアウト拡張時の予備領域（利用禁止）		
1.9	15	予備	142	X	115			レイアウト拡張時の予備領域（利用禁止）		

◎:システムチェック有り
○:業務必須

スペース混在 全スペース 数値以外混在(サイン付)
属性 : 軽症エラー 軽症エラー 軽症エラー
属性(サ) : 軽症エラー 軽症エラー 重症エラー
属性(入) : 重症エラー 正常 重症エラー

(9) V1・64取引先コード照会

① コントロールレコード

変更	項番	項目	開始位置	属性	整数桁	小数桁	必須	項目説明	コード	V1 → V1 センタチェック
	1	データ種別	1	9	2		◎	64：取引先コード照会データ	64	コード
	2	送信先コード	3	9	8		◎	ゼロ		センター登録
	3	送信元コード	11	9	8		◎	自社取引先コード		センター登録
	4	レコード区分	19	9	1		◎	1：コントロールレコード	1	コード
	5	データ作成日	20	9	8		○	本データを作成した日付 (西暦 YYYYMMDD)		
	6	送信先名	28	X	20			スペース		
	7	送信元名	48	X	20		○	自社名 のカナ名称		
	8	予備	68	X	189			レイアウト拡張時の予備領域 (利用禁止)		

③ 明細レコード

変更	項番	項目	開始位置	属性	整数桁	小数桁	必須	項目説明	コード	V1 → V1 センタチェック
	1	データ種別	1	9	2		◎	64：取引先コード照会データ	64	共通部チェック
	2	送信先コード	3	9	8		◎	ゼロ		(コントロール同値、 軽症エラー)
	3	送信元コード	11	9	8		◎	自社取引先コード		
	4	レコード区分	19	9	1		◎	4：明細レコード	4	
		登録・照会情報								
	5	社名	20	X	30		○	照会対象の社名 (支店名も入力)		
	6	郵便番号	50	X	8		○	照会対象の郵便番号		
	7	住所	58	X	40			照会対象の住所		
2.3	8	電話番号	98	X	12			照会対象の電話番号 ・携帯の電話番号 ("070-"、"080-"、090-"で始まる番号) は、登録不可		
	9	取引先コード	110	9	8			照会対象の取引先コード (注1)		
	10	自由使用	118	X	20			任意に使用		
		登録・照会結果								
	11	社名	138	X	30			スペース		
	12	郵便番号	168	X	8			スペース		
	13	住所	176	X	40			スペース		
	14	電話番号	216	X	12			スペース		
	15	取引先コード	228	9	8			スペース		
	16	処理結果	236	9	2			"00"		
	17	予備	238	X	19			レイアウト拡張時の予備領域 (利用禁止)		
								(注1) 取引先コードでの照会を行いたい場合にセットする。(項番5,6,7,8はセット不要) 例) 受信した交換データに自社マスタ未登録の取引先コードがあった場合		

③ トレーラレコード

変更	項番	項目	開始位置	属性	整数桁	小数桁	必須	項目説明	コード	V1 → V1 センタチェック
	1	データ種別	1	9	2		◎	64：取引先コード照会データ	64	共通部チェック (コントロール同値、 軽症エラー)
	2	送信先コード	3	9	8		◎	ゼロ		
	3	送信元コード	11	9	8		◎	自社取引先コード		
	4	レコード区分	19	9	1		◎	9：トレーラレコード	9	
1.7	5	レコード件数	20	9	6		○	コントロールレコードとトレーラレコードで括られたレコードの総件数 (コントロールレコードとトレーラレコードは含まない) ・データ送信側では、自身のフォーマットのレコード件数を設定する。 ・データ受信側では、当項目と実際のレコード件数の整合性チェックには利用しない。※下記【トレーラレコード連携時の留意事項】を参照のこと		属性
	6	明細件数	26	9	6			照会件数		属性
	7	予備	32	X	225			レイアウト拡張時の予備領域 (利用禁止)		

◎：システムチェック有り
○：業務必須

	スペース混在	全スペース	数値以外混在(サイン付)
属性	： 軽症エラー	軽症エラー	軽症エラー
属性(サ)	： 軽症エラー	軽症エラー	重症エラー
属性(ス)	： 重症エラー	正常	重症エラー
属性(サス)	： 正常	正常	重症エラー

(1 0) V 1・6 7取引先コード照会結果

① コントロールレコード

変更	項番	項目	開始 位置	属性	整数 桁	小数 桁	必須	項目説明	コード	V 1 → V 1 センタチェック
	1	データ種別	1	9	2		◎	6 7：取引先コード照会結果データ	67	コード
	2	送信先コード	3	9	8		◎	照会データの送信元コード		センター登録
	3	送信元コード	11	9	8		◎	ゼロ		センター登録
	4	レコード区分	19	9	1		◎	1：コントロールレコード	1	コード
	5	データ作成日	20	9	8		○	本データを作成した日付 (西暦 YYYYMMDD)		
	6	送信先名	28	X	20		○	照会データの自社名称		
	7	送信元名	48	X	20			スペース		
	8	予備	68	X	189			レイアウト拡張時の予備領域 (利用禁止)		

② 明細レコード

変更	項番	項目	開始 位置	属性	整数 桁	小数 桁	必須	項目説明	コード	V 1 → V 1 センタチェック
	1	データ種別	1	9	2		◎	6 7：取引先コード照会結果データ	67	共通部チェック (コントロール同値、 軽症エラー)
	2	送信先コード	3	9	8		◎	照会データの送信元コード		
	3	送信元コード	11	9	8		◎	ゼロ		
	4	レコード区分	19	9	1		◎	4：明細レコード	4	
		登録・照会情報								
	5	社名	20	X	30		○	照会対象の社名 (支店名も入力)		
	6	郵便番号	50	X	8		○	照会対象の郵便番号		
	7	住所	58	X	40			照会対象の住所		
	8	電話番号	98	X	12			照会対象の電話番号		
	9	取引先コード	110	9	8			照会対象の取引先コード		
	10	自由使用	118	X	20			任意に使用		
		登録・照会結果								
	11	社名	138	X	30			照会時、取引先マスタの内容 (エラー時、スペース)		
	12	郵便番号	168	X	8			照会時、取引先マスタの内容 (エラー時、スペース)		
	13	住所	176	X	40			照会時、取引先マスタの内容 (エラー時、スペース)		
	14	電話番号	216	X	12			照会時、取引先マスタの内容 (エラー時、スペース)		
	15	取引先コード	228	9	8			照会時、取引先マスタの内容 (エラー時、スペース)		
	16	処理結果	236	9	2			"11":登録 "20":照会 "60"～:エラー		
	17	最終使用日付	238	9	8			該当コードの最終使用日付		
	18	予備	246	X	11			レイアウト拡張時の予備領域 (利用禁止)		

③ トレーラレコード

変更	項番	項目	開始 位置	属性	整数 桁	小数 桁	必須	項目説明	コード	V 1 → V 1 センタチェック
	1	データ種別	1	9	2		◎	6 7：取引先コード照会結果データ	67	共通部チェック (コントロール同値、 軽症エラー)
	2	送信先コード	3	9	8		◎	照会データの送信元コード		
	3	送信元コード	11	9	8		◎	ゼロ		
	4	レコード区分	19	9	1		◎	9：トレーラレコード	9	属性
1.7	5	レコード件数	20	9	6		○	コントロールレコードとトレーラレコードで括られたレコードの総件数 (コントロールレコードとトレーラレコードは含まない) ・データ送信側では、自身のフォーマットのレコード件数を設定する。 ・データ受信側では、当項目と実際のレコード件数の整合性チェックには利用しない。※下記【トレーラ レコード連携時の留意事項】を参照のこと		
	6	明細件数	26	9	6			照会件数		属性
	7	予備	32	X	225			レイアウト拡張時の予備領域 (利用禁止)		

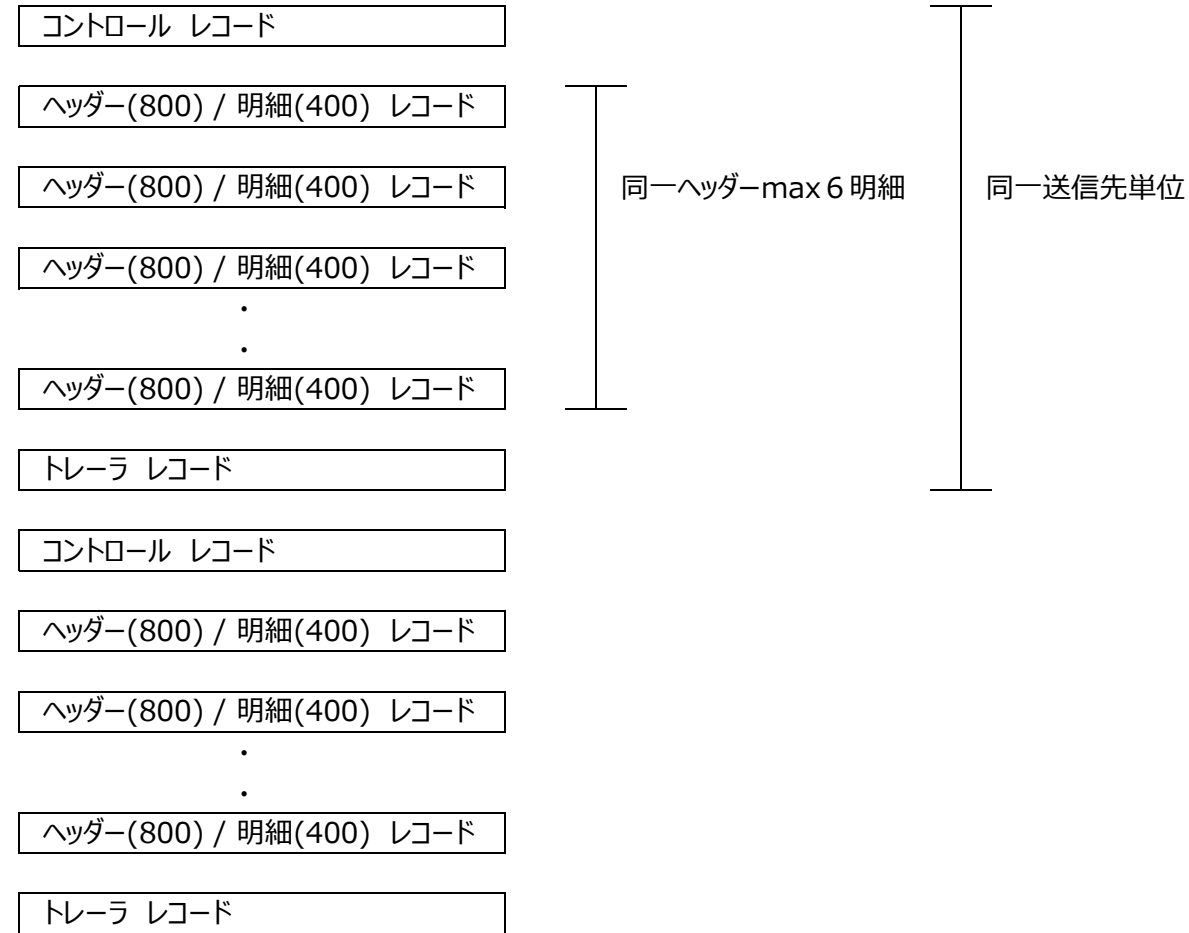
◎：システムチェック有り
○：業務必須

スペース混在 全スペース 数値以外混在(サイン付)
属性：軽症エラー 軽症エラー 軽症エラー
属性(サ)：軽症エラー 軽症エラー 重症エラー
属性(入)：重症エラー 正常 重症エラー
属性(サ入)：正常 正常 重症エラー

2. V2・EDI 標準フォーマット

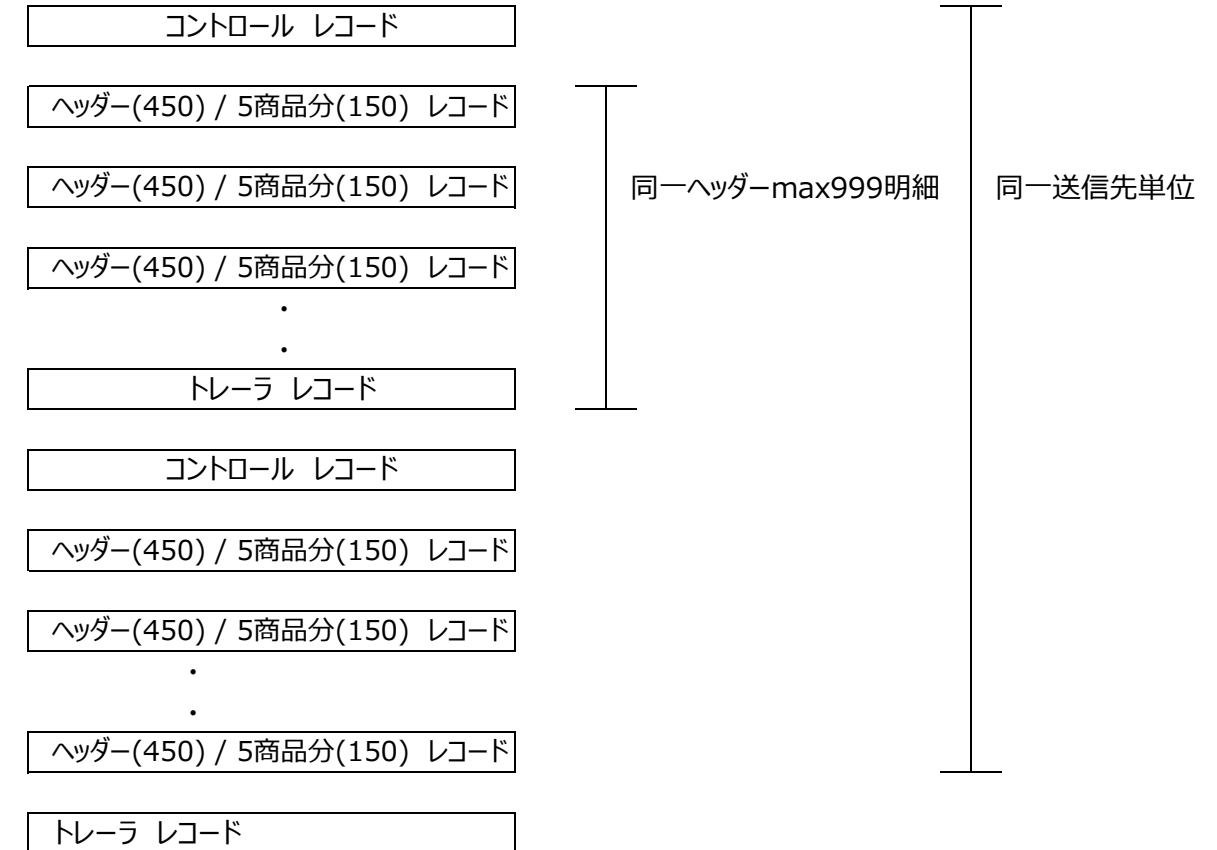
2. 1 V2・レコード構成

(1) 03発注／13入庫予定／14受領／18返品通知／ (1, 200バイト／レコード)
23出荷報告／35請求明細／36支払明細



※ 伝票の並び : 任意

(2) 43販売報告 (1, 200バイト／レコード)



※ 伝票の並び : 任意

※ 明細レコードがショートブロック (レコード中 5 商品未満) の場合、
オールスペースを設定する

2. 2 V 2・レコードフォーマット
(1) V 2・0 3発注

① コントロールレコード

変更	項番	項目	開始 位置	属性	整数 桁	小数 桁	必須	項目説明	コード	V2 → V1・V2	V 2 ← V 2	V 2 ← V 1	V 1フォーマット						
										センタチェック	コンバート	コンバート	比較・変更点	項番	項目	開始	属性	整数	小数
	1	データ種別	1	9	2		◎	0 3：発注データ	03	ｺｰﾄﾞ	○	"03"固定	○ ｺｰﾄﾞ						
	2	送信先コード	3	9	8		◎	送信先(ﾒｰｶ) の統一取引先コード		センター登録	○	○		2	送信先コード	3	9	8	
	3	送信元コード	11	9	8		◎	送信元(卸) の統一取引先コード		センター登録	○	○		3	送信元コード	11	9	8	
	4	レコード区分	19	9	1		◎	1：コントロールレコード	1	ｺｰﾄﾞ	○	○		4	レコード区分	19	9	1	
	5	データ作成日	20	9	8		◎	データ作成日付 (西暦 YYYYMMDD)		必須＋日付	○	○		5	データ作成日	20	9	8	
	6	データ作成時刻	28	9	6			データ作成時刻 (HHMMSS)		時刻	○	属性初期値	◎						
	7	送信先名	34	X	20			送信先(ﾒｰｶ)名 (英数カナのみ)			○	○		6	送信先名	28	X	20	
	8	送信元名	54	X	20		◎	送信元(卸)名 (英数カナのみ)		必須	○	○		7	送信元名	48	X	20	
	9	直接送信先コード	74	9	8			送信先コードと異なる場合にセット (通常はゼロ)		センター登録	○	○		8	直接送信先コード	68	9	8	
	10	直接送信先名	82	X	20			直接送信先名 (英数カナのみ、通常はスペース)			○	○		9	直接送信先カナ名	76	X	20	
	11	送信ファイルNO	102	9	2			同時送信時の問合せNo. (00～99)		属性	○	属性初期値	◎						
	12	予備	104	X	1077			レイアウト拡張用の予備領域 (利用禁止)			○	属性初期値							
	13	連携エリア	1181	X	20			旧フォーマット予備連携データ (新フォーマット間：相対利用可能エリア)			○	○	◎	10	予備	96	X	161	

② ヘッダー／明細レコード

変更	項番	項目	開始 位置	属性	整数 桁	小数 桁	必須	項目説明	コード	V2 → V1・V2	V2 ← V2	V2 ← V1	V1フォーマット						
										センタチェック	コンバート	コンバート	比較・変更点	項番	項目	開始	属性	整数	小数
	1	データ種別	1	9	2		◎	0 3：発注データ	03	共通部チェック (コントロール同値、 軽症Iﾎﾞｰ)	○	"03"固定	○ ｺｰﾄﾞ						
	2	送信先コード	3	9	8		◎	送信先(ﾒｰｶ) の統一取引先コード		○	○	○		2	送信先コード	3	9	8	
	3	送信元コード	11	9	8		◎	送信元(卸) の統一取引先コード		○	○	○		3	送信元コード	11	9	8	
	4	ﾚｺｰﾄﾞ区分	19	9	1		◎	3：ﾍｯﾀｰ／明細ﾚｺｰﾄﾞ	3	○	"3"固定	○ ｺｰﾄﾞ							
	5	漢字コード区分	20	X	1			センターにて漢字コード区分をセットする	1:S-JIS 2:JIS 3:JEF 4:IBM		センター設定	センター設定	◎						
	6	卸発注伝票NO	21	9	8		◎	受発注データの卸伝票No。 (6桁→8桁に拡張、6桁運用の時は上 2 桁ゼロ埋め)		必須＋属性	○	"00"＋卸伝票NO	○ 桁数	5	卸伝票NO	20	9	6	
	7	店入直送区分	29	9	1		◎	店(倉)入れまたは直送等の区分	1:店入 2:直送	必須＋コード	○	○	○ ｺｰﾄﾞ	6	店入直送区分	26	9	1	
	8	取引コード	30	9	2		◎	業界統一取引コード	11:店入売上 12:店入売上訂正 21:店入返品 22:店入返品訂正 31:直送売上 32:直送売上訂正	必須＋コード	○	○		7	取引コード	27	9	2	
	9	納品日／引取日	32	9	8		◎	卸店納品日／商品引取日 (西暦 YYYYMMDD)		必須＋日付	○	○	○ 名称	8	納品日	29	9	8	
	10	納入時間 (自)	40	9	4			納入時間指定開始時間 (HHMM)		時刻	○	時刻不正 → 属性初期値		9	納入時間	37	9	4	
	11	納入時間 (至)	44	9	4			納入時間指定終了時間 (HHMM)		時刻	○	属性初期値	◎						
	12	発注日	48	9	8			実際の発注データの入力日 (西暦 YYYYMMDD)		日付	○	属性初期値	◎						
	13	明細行数	56	9	2		○	伝票内明細数	00～06	コード	○	○		10	明細行数	41	9	2	
	14	一次店コード	58	X	13		◎	統一取引先コード(8桁) (後方スペース埋め)		必須	○	前詰 8 桁＋空白 5 桁	○ 属性＋桁数	11	一次店コード	43	9	8	
	15	二次店コード	71	X	13			統一取引先コード(8桁) (後方スペース埋め)			○	前詰 8 桁＋空白 5 桁	○ 属性＋桁数	12	二次店コード	51	9	8	
	16	三次店コード	84	X	13			統一取引先コード(8桁)／ﾌﾞﾗｲﾍﾞｰﾄﾞｺｰﾄﾞ(3～8桁)／G L N (13桁) (後方スペース埋め)			○	属性初期値	◎						
	17	届け先コード	97	X	13		○	統一取引先コード(8桁) (後方スペース埋め)			○	前詰 8 桁＋空白 5 桁	○ 属性＋桁数	13	届け先コード	59	9	8	
	18	チェーン店コード	110	X	13			統一取引先コード(8桁)／ﾌﾞﾗｲﾍﾞｰﾄﾞｺｰﾄﾞ(3～8桁)／G L N (13桁) (後方スペース埋め)			○	属性初期値	◎						

(次頁に続く)

(2) V 2・1 3 入庫予定

① コントロールレコード

変更	項番	項目	開始 位置	属性	整数 桁	小数 桁	必須	項目説明	コード	V2 → V1・V2 センタチェック	V2 ← V2 コンバート	V2 ← V1 コンバート	V1フォーマット						
													比較・変更点	項番	項目	開始	属性	整数	小数
	1	データ種別	1	9	2		◎	1 3：入庫予定データ	13	コード	○	"13"固定	○	コード					
	2	送信先コード	3	9	8		◎	送信先(卸) の統一取引先コード		センター登録	○	○		2	送信先コード	3	9	8	
	3	送信元コード	11	9	8		◎</												

② ヘッダー／明細レコード

変更	項番	項目	開始 位置	属性	整数 桁	小数 桁	必須	項目説明	コード	V2 → V1・V2 センタチェック	V 2 ← V 2 コンバート	V 2 ← V 1 コンバート	V 1 フォーマット						
													比較・ 変更点	項番	項目	開始	属性	整数	小数
	1	データ種別	1	9	2		◎	1 3：入庫予定データ	13	共通部チェック (コントロール同値、 軽症15-)	○	"13"固定	○	コード					
	2	送信先コード	3	9	8		◎	送信先(卸) の統一取引先コード			○	○		2	送信先コード	3	9	8	

(次頁に続く)

(前頁の続き)

変更	項番	項目	開始 位置	属性	整数 桁	小数 桁	必須	項目説明	コード	V2 → V1・V2 センタチェック	V2 ← V2 コンバート	V2 ← V1 コンバート	V1フォーマット						
													比較・変更点	項番	項目	開始	属性	整数	小数
	27	専用伝票日付	162	9	8			(未使用)			○	属性初期値	◎						
	28	専用伝票NO	170	9	9			(未使用)			○	属性初期値	◎						
	29	元伝年月日	179	9	8			(未使用)			○	属性初期値	◎						
	30	元伝NO	187	9	8			(未使用)			○	○	○ 桁数	7	元伝NO	32	9	6	
	31	伝票合計金額符号	195	X	1		○	伝票の合計金額の符号	△/+ :正数 -:負数	┐-ト°	○	○	○ ┐-ト°	16	伝票合計金額符号	108	X	1	
	32	伝票合計金額	196	9	8		○	伝票の合計金額 (卸店入価格、1億円未満)		属性	○	○		17	伝票合計金額	109	9	8	
	33	二次店納入合計金額符号	204	X	1			正味納入合計金額の符号	△/+ :正数 -:負数	┐-ト°	○	属性初期値	◎						
	34	二次店納入合計金額	205	9	8			正味納入合計金額 (二次店納入価格、1億円未満)		属性	○	属性初期値	◎						
	35	一次店名	213	X/N	40			一次店名 (英数カナは30文字、漢字は20文字)			○	属性初期値	◎						
	36	二次店名	253	X/N	40			二次店名 (英数カナは30文字、漢字は20文字)			○	属性初期値	◎						
	37	三次店名	293	X/N	40			三次店名 (英数カナは30文字、漢字は20文字)			○	属性初期値	◎						
	38	届け先名	333	X/N	40		○	届け先名 (英数カナは30文字、漢字は20文字)			○	○	○ 属性 + 桁数	15	届け先カナ名	78	X	30	
	39	チェーン店名	373	X/N	40			チェーン店名 (英数カナは30文字、漢字は20文字)			○	属性初期値	◎						
	40	電話番号	413	X	15			通常は届け先の電話番号 (局番区切り(-)あり)			○	属性初期値	◎						
	41	住所	428	X/N	80			通常は届け先の住所 (英数カナは60文字、漢字は40文字)			○	属性初期値	◎						
	42	摘要	508	X/N	50			伝票の摘要欄の内容 (英数カナは50文字、漢字は25文字)			○	○	○ 属性 + 桁数	19	摘要欄	118	X	30	
	43	メーカーコード	558	X	9		○	7桁の場合は後ろスペース (49xxxxx / 45xxxxxxxx)			○	○		20	メーカーコード	148	X	9	
	44	メーカー所属組織名	567	X	10			(未使用)			○	属性初期値	◎						
	45	伝票区分	577	9	1			(未使用)			○	属性初期値	◎						
	46	登録店区分	578	X	1			(未使用)			○	属性初期値	◎						
	47	定番特売区分	579	X	1		○	定番発注/特売発注の区分	0:定番 1:特売 △:分類不能	┐-ト°	○	"0"."1"以外 → "△"	○ ┐-ト°	18	定番特売区分	117	X	1	
	48	消費税区分	580	X	1			税区分	1:外税 3:非課税 2:内税 △:個別判断	┐-ト°	○	属性初期値	◎						
	49	消費税率	581	9	2	1		消費税の税率(99.9%)、ゼロ:個別判断 (小数点以下1桁)		属性	○	属性初期値	◎						
	50	ロット不足運賃負担区分	584	X	1			発注ロット不足になった場合の運賃負担の区分	△:無指定 2:負担なし 1:卸負担	┐-ト°	○	属性初期値	◎						
	51	取引先区分 (一次店)	585	X	1			該当項目の取引先の属性区分	△:統一取引先(8桁)	┐-ト°	○	属性初期値	◎						
	52	取引先区分 (二次店)	586	X	1			〃 △: 統一取引先(8桁) 6: GLN(13桁) 7/8:プライベートコード(卸/メカ)	┐-ト°	○	○	属性初期値	◎						
	53	取引先区分 (三次店)	587	X	1			〃	〃	┐-ト°	○	属性初期値	◎						
1.3	54	取引先区分 (届け先)	588	X	1			〃	〃	┐-ト°	○	属性初期値	◎						
	55	取引先区分 (チェーン店)	589	X	1			〃	〃	┐-ト°	○	属性初期値	◎						
	56	日本語区分 (一次店)	590	X	1			該当項目の日本語区分	△/0:英数カナ 1: 漢字(S-JIS/JIS/JEF/IBM)	┐-ト°	○	属性初期値	◎						
	57	日本語区分 (二次店)	591	X	1			〃	〃	┐-ト°	○	属性初期値	◎						
	58	日本語区分 (三次店)	592	X	1			〃	〃	┐-ト°	○	属性初期値	◎						
	59	日本語区分 (届け先)	593	X	1			〃	〃	┐-ト°	○	属性初期値	◎						
	60	日本語区分 (チェーン店)	594	X	1			〃	〃	┐-ト°	○	属性初期値	◎						
	61	日本語区分 (住所)	595	X	1			〃	〃	┐-ト°	○	属性初期値	◎						
	62	日本語区分 (摘要)	596	X	1			〃	〃	┐-ト°	○	属性初期値	◎						
1.1	63	一次店カナ名	597	X	30			一次店カナ名 (一次店名 に漢字を設定する場合、必須)			○	属性初期値	◎						
1.1	64	二次店カナ名	627	X	30			二次店カナ名 (二次店名 に漢字を設定する場合、必須)			○	属性初期値	◎						
1.1	65	届け先カナ名	657	X	30			届け先カナ名 (届け先名 に漢字を設定する場合、必須)			○	属性初期値	◎						
1.1	66	摘要カナ	687	X	30			摘要カナ (摘要 に漢字を設定する場合、必須)			○	属性初期値	◎						
1.1	67	ヘッダー予備	717	X	64			レイアウト拡張用の予備領域 (利用禁止)			○	属性初期値							
	68	ヘッダー連携エリア	781	X	20			新フォーマット間：相対利用可能エリア			○	属性初期値	◎						

(次頁に続く)

(前頁の続き)

変更	項番	項目	開始位置	属性	整数桁	小数桁	必須	項目説明	コード	V2 → V1・V2 センタチェック	V2 ← V2 コンバート	V2 ← V1 コンバート	V1フォーマット							
													比較・変更点	項番	項目	開始	属性	整数	小数	
		明細部 (400バイト)																		
	69	明細行NO	801	9	2		◎	伝票内明細数	01～06	必須+コード	○	6行変換設定	○ 名称	5	行NO	20	9	2		
	70	専用伝票行NO	803	9	2			専用伝票の行No (00～99)		属性	○	属性初期値	◎							
	71	商品コード識別区分	805	9	1		○	品番(商品コード)の識別区分	0:統一商品コード 1: I T Fコード(14桁) 2: I T Fコード(16桁)【利用停止化】 3: JANコード (標準:13桁) 4: JANコード (短縮:8桁) 6: GTINコード (14桁)	コード(新)	○	○	○ 属性+コード 2:利用停止	6	商品コード識別区分	22	X	1		
	72	品番	806	X	16		○	統一商品コード、ITFコード、JANコード、GTINコード (左詰め)			○	○	○ ITF(16) 利用停止	7	品番	23	X	16		
	73	商品名	822	X/N	40		○	商品名 (英数カナは25文字、漢字は20文字)			○	○	○ 属性+桁数	8	商品名	39	X	25		
	74	包装区分	862	9	1		◎	数量の発注単位の区分 (1:ケース発注時) (2:ボール発注時) (3:バラ発注時)	1:ケース発注 3:バラ発注 2:ボール発注	必須+コード	○	不正コード値 → "1"		9	包装区分	64	9	1		
	75	内容	ボール内バラ数	863	9	4	2	○	包装区分に準じた設定 (ボール内バラ数 /ボール内バラ数 /ゼロ)		属性	○	○		10	ボール内バラ数	65	9	4	2
	76		ケース内ボール数	869	9	2		○	包装区分に準じた設定 (ケース内ボール数 /ゼロ /ゼロ)		属性	○	○		11	ケース内ボール数	71	9	2	
	77	数量符号	871	X	1		○	数量の符号	△/+ :正数 - :負数	コード	○	○	○ コード	12	数量符号	73	X	1		
	78	数量	ケース数量	872	9	7		○	包装区分に準じた設定 (ケース数量 /ゼロ /ゼロ)		属性	○	○		13	ケース数量	74	9	7	
	79		ボール数量	879	9	7		○	包装区分に準じた設定 (ゼロ /ボール数量 /ゼロ)		属性	○	○		14	ボール数量	81	9	7	
	80		バラ数量	886	9	7	2	○	包装区分に準じた設定 (バラ数量 /バラ数量 バラ数量)		属性	○	○		15	バラ数量	88	9	7	2
	81	単価	卸店入価格	895	9	6	2	○	卸店入価格 (バラ単価)		属性	○	○		16	卸店入価格	97	9	6	2
	82		二次店納入価格	903	9	6	2		二次卸店等への納入価格 (バラ単価)		属性	○	○		17	二次店納入価格	105	9	6	2
	83	金額符号	911	X	1		○	金額の符号	△/+ :正数 - :負数	コード	○	○	○ コード	18	金額符号	113	X	1		
	84	金額	卸店入金額	912	9	8		○	卸店入金額		属性	○	○		19	卸店入金額	114	9	8	
	85		二次店納入金額	920	9	8			二次卸店等への納入金額		属性	○	○		20	二次店納入金額	122	9	8	
	86	商品添付区分	928	X	1		○	添付商品扱いの区分 (相対運用)	△:売上げ 2:見本 1:現物添付 3:景品	コード(新)	○	"0" → "△"		22	商品添付区分	131	X	1		
	87	欠品区分	929	9	2		○	商品の出荷状況を指定	00:正常 03:未発売 01:品切れ 04:コード訂正 02:終売	コード(新)	○	"△" → "00"、 その他、前セリ埋め	○ 桁数	21	欠品区分	130	9	1		
	88	入荷単位ケース数	931	9	2			荷合せ品の場合の1梱包ケース数を指定する	00～20	コード	○	属性初期値	◎							
	89	単価計算区分	933	X	1			単価×数量の計算方法を指定する (小数点以下端数の計算処置方法)	△:切捨て 2:四捨五入 1:切上げ	コード	○	属性初期値	◎							
	90	卸発注行番号	934	9	2			卸売業での発注伝票行NO (00～99)		属性	○	属性初期値	◎							
	91	卸最新在庫日付区分	936	X	1			卸最新在庫日付の日付区分	△:未使用 2:賞味期限 1:製造日	コード	○	属性初期値	◎							
1.8	92	卸最新在庫日付	937	9	8			賞味期限／製造日(YYYYMMDD) (賞味年月表示は月末最終日)		日付	○	属性初期値	◎							
	93	入庫許容日付区分	945	X	1			入庫許容日付の日付区分	△:未使用 2:賞味期限 1:製造日	コード	○	属性初期値	◎							
	94	入庫許容日付	946	9	8			賞味期限／製造日(YYYYMMDD) (賞味年月表示は月末最終日)		日付	○	属性初期値	◎							
	95	実入庫製品日付区分	954	X	1			実入庫製品日付の日付区分	△:未使用 2:賞味期限 1:製造日	コード	○	属性初期値	◎							
1.8	96	実入庫製品日付	955	9	8			賞味期限／製造日(YYYYMMDD) (賞味年月表示は月末最終日)		日付	○	○	○ 名称+属性 +桁数	23	賞味期限製造年月日	132	X	6		
	97	製造ロット番号	963	X	10			出荷商品の製造ロット番号を指定する			○	属性初期値	◎							
	98	温度管理区分	973	X	1			該当商品の温度帯管理区	△/0:常温 3:冷蔵(10℃以下) 1:28℃以下 4:冷凍(-15℃ 2:20℃以下 以下)	コード	○	属性初期値	◎							
	99	製品容器区分	974	9	1			該当商品の製品・容器かを指定	0:製品 1:容器	コード	○	属性初期値	◎							
	100	外箱GTIN(ITF)コード	975	X	14			実際に入庫する外箱の I T Fコードを指定する			○	属性初期値	◎							
	101	摘要	989	X/N	50			任意使用 (英数カナは50文字、漢字は25文字)			○	属性初期値	◎							
	102	日本語区分 (商品名)	1039	X	1			該当項目の日本語区分	△/0:英数カナ 1: 漢字(S-JIS/JIS/JEF/IBM)	コード	○	属性初期値	◎							
	103	日本語区分 (摘要)	1040	X	1			〃	〃		○	属性初期値	◎							
	104	菓子業界商品分類コード	1041	X	6			菓子業界の新商品分類コード (JICFSの機能分類コードとして登録)			○	属性初期値	◎							

(次頁に続く)

(3) V2・14受領

① コントロールレコード

変更	項番	項目	開始位置	属性	整数桁	小数桁	必須	項目説明	コード	V2 → V1・V2	V2 ← V2	V2 ← V1	V1フォーマット						
										センタチェック	コンバート	コンバート	比較・変更点	項番	項目	開始	属性	整数	小数
	1	データ種別	1	9	2		◎	1 4：受領データ	14	コード	○	"14"固定	○	コード					
	2	送信先コード	3	9	8		◎	送信先(メーカ) の統一取引先コード		センター登録	○	○		2	送信先コード	3	9	8	
	3	送信元コード	11	9	8		◎	送信元(卸) の統一取引先コード		センター登録	○	○		3	送信元コード	11	9	8	
	4	レコード区分	19	9	1		◎	1：コントロールレコード	1	コード	○	○		4	レコード区分	19	9		

② ヘッダー／明細レコード

変更	項番	項目	開始位置	属性	整数桁	小数桁	必須	項目説明	コード	V2 → V1・V2 センタチェック	V2 ← V2 コンバート	V2 ← V1 コンバート	V1フォーマット						
													比較・変更点	項番	項目	開始	属性	整数	小数
	1	データ種別	1	9	2		◎	1 4：受領データ	14	共通部チェック (コントロール同値、 軽症エラー)	○	"14"固定	○	コード					
	2	送信先コード	3	9	8		◎	送信先(メーカ)の統一取引先コード			○	○		2	送信先コード	3	9	8	
	3	送信元コード	11	9	8		◎	送信元(卸)の統一取引先コード			○	○		3	送信元コード	11	9	8	

(次頁に続く)

(前頁の続き)

変更	項番	項目	開始 位置	属性	整数 桁	小数 桁	必須	項目説明	コード	V2 → V1・V2 センタチェック	V2 ← V2 コンバート	V2 ← V1 コンバート	V1フォーマット						
													比較・変更点	項番	項目	開始	属性	整数	小数
	27	専用伝票日付	162	9	8			(未使用)			○	属性初期値	◎						
	28	専用伝票NO	170	9	9			(未使用)			○	属性初期値	◎						
	29	元伝年月日	179	9	8			(未使用)			○	属性初期値	◎						
	30	元伝NO	187	9	8			(未使用)			○	○	○桁数	7	元伝NO	32	9	6	
	31	伝票合計金額符号	195	X	1		○	伝票の合計金額の符号	△/+:正数 -:負数	ｺｰﾄﾞ	○	○	○ｺｰﾄﾞ	16	伝票合計金額符号	108	X	1	
	32	伝票合計金額	196	9	8		○	伝票の合計金額 (卸店入価格、1億円未満)		属性	○	○		17	伝票合計金額	109	9	8	
	33	二次店納入合計金額符号	204	X	1			正味納入合計金額の符号	△/+:正数 -:負数	ｺｰﾄﾞ	○	属性初期値	◎						
	34	二次店納入合計金額	205	9	8			正味納入合計金額 (二次店納入価格、1億円未満)		属性	○	属性初期値	◎						
	35	一次店名	213	X/N	40			一次店名 (英数カナは30文字、漢字は20文字)			○	属性初期値	◎						
	36	二次店名	253	X/N	40			二次店名 (英数カナは30文字、漢字は20文字)			○	属性初期値	◎						
	37	三次店名	293	X/N	40			三次店名 (英数カナは30文字、漢字は20文字)			○	属性初期値	◎						
	38	届け先名	333	X/N	40		○	届け先名 (英数カナは30文字、漢字は20文字)			○	○	○属性+桁数	15	届け先カナ名	78	X	30	
	39	チェーン店名	373	X/N	40			チェーン店名 (英数カナは30文字、漢字は20文字)			○	属性初期値	◎						
	40	電話番号	413	X	15			通常は届け先の電話番号 (局番区切り(-)あり)			○	属性初期値	◎						
	41	住所	428	X/N	80			通常は届け先の住所 (英数カナは60文字、漢字は40文字)			○	属性初期値	◎						
	42	摘要	508	X/N	50			伝票の摘要欄の内容 (英数カナは50文字、漢字は25文字)			○	○	○属性+桁数	19	摘要欄	118	X	30	
	43	メーカーコード	558	X	9		○	7桁の場合は後ろスペース (49xxxxx / 45xxxxxxxx)			○	○		20	メーカーコード	148	X	9	
	44	メーカー所属組織名	567	X	10			(未使用)			○	属性初期値	◎						
	45	伝票区分	577	9	1			(未使用)			○	属性初期値	◎						
	46	登録店区分	578	X	1			(未使用)			○	属性初期値	◎						
	47	定番特売区分	579	X	1		○	定番発注/特売発注の区分	0:定番 △:分類不能 1:特売	ｺｰﾄﾞ	○	"0"."1"以外 → "△"	○ｺｰﾄﾞ	18	定番特売区分	117	X	1	
	48	消費税区分	580	X	1			税区分	1:外税 3:非課税 2:内税 △:個別判断	ｺｰﾄﾞ	○	属性初期値	◎						
	49	消費税率	581	9	2	1		消費税の税率(99.9%)、ゼロ:個別判断 (小数点以下1桁)		属性	○	属性初期値	◎						
	50	ロット不足運賃負担区分	584	X	1			発注ロット不足になった場合の運賃負担の区分	△:無指定 2:負担なし 1:卸負担	ｺｰﾄﾞ	○	属性初期値	◎						
	51	取引先区分 (一次店)	585	X	1			該当項目の取引先の属性区分	△:統一取引先(8桁)	ｺｰﾄﾞ	○	属性初期値	◎						
	52	取引先区分 (二次店)	586	X	1			"	△: 統一取引先(8桁) 6: GLN(13桁) 7/8:プライベートコード(卸/メカ)	ｺｰﾄﾞ	○	属性初期値	◎						
	53	取引先区分 (三次店)	587	X	1			"	"	ｺｰﾄﾞ	○	属性初期値	◎						
1.3	54	取引先区分 (届け先)	588	X	1			"	"	ｺｰﾄﾞ	○	属性初期値	◎						
	55	取引先区分 (チェーン店)	589	X	1			"	"	ｺｰﾄﾞ	○	属性初期値	◎						
	56	日本語区分 (一次店)	590	X	1			該当項目の日本語区分	△/0:英数カナ 1: 漢字(S-JIS/JIS/JEF/IBM)	ｺｰﾄﾞ	○	属性初期値	◎						
	57	日本語区分 (二次店)	591	X	1			"	"	ｺｰﾄﾞ	○	属性初期値	◎						
	58	日本語区分 (三次店)	592	X	1			"	"	ｺｰﾄﾞ	○	属性初期値	◎						
	59	日本語区分 (届け先)	593	X	1			"	"	ｺｰﾄﾞ	○	属性初期値	◎						
	60	日本語区分 (チェーン店)	594	X	1			"	"	ｺｰﾄﾞ	○	属性初期値	◎						
	61	日本語区分 (住所)	595	X	1			"	"	ｺｰﾄﾞ	○	属性初期値	◎						
	62	日本語区分 (摘要)	596	X	1			"	"	ｺｰﾄﾞ	○	属性初期値	◎						
1.1	63	一次店カナ名	597	X	30			一次店カナ名 (一次店名 に漢字を設定する場合、必須)			○	属性初期値	◎						
1.1	64	二次店カナ名	627	X	30			二次店カナ名 (二次店名 に漢字を設定する場合、必須)			○	属性初期値	◎						
1.1	65	届け先カナ名	657	X	30			届け先カナ名 (届け先名 に漢字を設定する場合、必須)			○	属性初期値	◎						
1.1	66	摘要カナ	687	X	30			摘要カナ (摘要 に漢字を設定する場合、必須)			○	属性初期値	◎						
1.1	67	ヘッダー予備	717	X	64			レイアウト拡張用の予備領域 (利用禁止)			○	属性初期値							
	68	ヘッダー連携エリア	781	X	20			新フォーマット間：相対利用可能エリア			○	属性初期値	◎						

(次頁に続く)

(前頁の続き)

変更	項番	項目	開始位置	属性	整数桁	小数桁	必須	項目説明	コード	V2 → V1・V2 センタチェック	V2 ← V2 コンバート	V2 ← V1 コンバート	V1フォーマット							
													比較・変更点	項番	項目	開始	属性	整数	小数	
		明細部 (400バイト)																		
	69	明細行NO	801	9	2		◎	伝票内明細数	01～06	必須+コード	○	○	○ 名称	5	行NO	20	9	2		
	70	専用伝票行NO	803	9	2			専用伝票の行No (00～99)		属性	○	○		6	専用伝票行NO	22	9	2		
	71	商品コード識別区分	805	9	1		○	品番(商品コード)の識別区分	0:統一商品コード 1: I T Fコード(14桁) 2: I T Fコード(16桁)【利用停止化】 3: JANコード (標準:13桁) 4: JANコード (短縮:8桁) 6: GTINコード (14桁)	コード(新)	○	○	○ 属性+コード 2:利用停止	7	商品コード識別区分	24	X	1		
	72	品番	806	X	16		○	統一商品コード、ITFコード、JANコード、GTINコード (左詰め)			○	○	○ ITF(16) 利用停止	8	品番	25	X	16		
	73	商品名	822	X/N	40		○	商品名 (英数カナは25文字、漢字は20文字)			○	○	○ 属性+桁数	9	商品名	41	X	25		
	74	包装区分	862	9	1		◎	数量の発注単位の区分 (1:ケース発注時) (2:ボール発注時) (3:バラ発注時)	1:ケース発注 3:バラ発注 2:ボール発注	必須+コード	○	○		10	包装区分	66	9	1		
	75	内容	ボール内バラ数	863	9	4	2	○	包装区分に準じた設定 (ボール内バラ数 /ボール内バラ数 /ゼロ)		属性	○	○	11	ボール内バラ数	67	9	4	2	
	76		ケース内ボール数	869	9	2		○	包装区分に準じた設定 (ケース内ボール数 /ゼロ /ゼロ)		属性	○	○	12	ケース内ボール数	73	9	2		
	77	数量符号	871	X	1		○	数量の符号	△/+ :正数 - :負数	コード	○	○	○ コード	13	数量符号	75	X	1		
	78	数量	ケース数量	872	9	7		○	包装区分に準じた設定 (ケース数量 /ゼロ /ゼロ)		属性	○	○	14	ケース数量	76	9	7		
	79		ボール数量	879	9	7		○	包装区分に準じた設定 (ゼロ /ボール数量 /ゼロ)		属性	○	○	15	ボール数量	83	9	7		
	80		バラ数量	886	9	7	2	○	包装区分に準じた設定 (バラ数量 /バラ数量 バラ数量)		属性	○	○	16	バラ数量	90	9	7	2	
	81	単価	卸店入価格	895	9	6	2	○	卸店入価格 (バラ単価)		属性	○	○	17	卸店入価格	99	9	6	2	
	82		二次店納入価格	903	9	6	2		二次卸店等への納入価格 (バラ単価)		属性	○	○	18	二次店納入価格	107	9	6	2	
	83	金額符号	911	X	1		○	金額の符号	△/+ :正数 - :負数	コード	○	○	○ コード	19	金額符号	115	X	1		
	84	金額	卸店入金額	912	9	8		○	卸店入金額		属性	○	○	20	卸店入金額	116	9	8		
	85		二次店納入金額	920	9	8			二次卸店等への納入金額		属性	○	○	21	二次店納入金額	124	9	8		
	86	商品添付区分	928	X	1		○	添付商品扱いの区分 (相対運用)	△:売上げ 2:見本 1:現物添付 3:景品	コード(新)	○	"0" → "△"		23	商品添付区分	133	X	1		
	87	受領区分	929	9	2		○	商品の受領状況を指定	00:正常 01:数量違い有り	コード(新)	○	"0" + 数量違いフラグ	○ 名称+桁数	22	数量違いフラグ	132	9	1		
	88	入荷単位ケース数	931	9	2			荷合せ品の場合の1梱包ケース数を指定する	00～20	コード	○	属性初期値	◎							
	89	単価計算区分	933	X	1			単価×数量の計算方法を指定する (小数点以下端数の計算処置方法)	△:切捨て 2:四捨五入 1:切上げ	コード	○	属性初期値	◎							
	90	卸発注行番号	934	9	2			卸売業での発注伝票行NO (00～99)		属性	○	属性初期値	◎							
	91	卸最新在庫日付区分	936	X	1			卸最新在庫日付の日付区分	△:未使用 2:賞味期限 1:製造日	コード	○	属性初期値	◎							
	92	卸最新在庫日付	937	9	8			賞味期限／製造日(YYYYMMDD) (賞味年月表示は月末最終日)		日付	○	属性初期値	◎							
	93	入庫許容日付区分	945	X	1			入庫許容日付の日付区分	△:未使用 2:賞味期限 1:製造日	コード	○	属性初期値	◎							
	94	入庫許容日付	946	9	8			賞味期限／製造日(YYYYMMDD) (賞味年月表示は月末最終日)		日付	○	属性初期値	◎							
	95	実入庫製品日付区分	954	X	1			実入庫製品日付の日付区分	△:未使用 2:賞味期限 1:製造日	コード	○	属性初期値	◎							
	96	実入庫製品日付	955	9	8			賞味期限／製造日(YYYYMMDD) (賞味年月表示は月末最終日)		日付	○	属性初期値	◎							
	97	製造ロット番号	963	X	10			出荷商品の製造ロット番号を指定する			○	属性初期値	◎							
	98	温度管理区分	973	X	1			該当商品の温度帯管理区	△/0:常温 3:冷蔵(10℃以下) 1:28℃以下 4:冷凍(-15℃ 2:20℃以下 以下)	コード	○	属性初期値	◎							
	99	製品容器区分	974	9	1			該当商品の製品・容器かを指定	0:製品 1:容器	コード	○	属性初期値	◎							
	100	外箱GTIN(ITF)コード	975	X	14			実際に入庫する外箱の I T Fコードを指定する			○	属性初期値	◎							
	101	摘要	989	X/N	50			任意使用 (英数カナは50文字、漢字は25文字)			○	属性初期値	◎							
	102	日本語区分 (商品名)	1039	X	1			該当項目の日本語区分	△/0:英数カナ 1: 漢字(S-JIS/JIS/JEF/IBM)	コード	○	属性初期値	◎							
	103	日本語区分 (摘要)	1040	X	1			"	"	コード	○	属性初期値	◎							
	104	菓子業界商品分類コード	1041	X	6			菓子業界の新品商品分類コード (JICFSの機能分類コードとして登録)			○	属性初期値	◎							

(次頁に続く)

(4) V2・18返品通知

① コントロールレコード

変更	項番	項目	開始 位置	属性	整数 桁	小数 桁	必須	項目説明	コード	V2 → V1・V2 センタチェック	V2 ← V2 コンバート	V2 ← V1 コンバート	V1フォーマット						
													比較・変更点	項番	項目	開始	属性	整数	小数
	1	データ種別	1	9	2		◎	18：返品通知データ	18	ｺｰﾄﾞ	○	"18"固定	○ ｺｰﾄﾞ						
	2	送信先コード	3	9	8		◎	送信先(ﾒｰｶ) の統一取引先コード		センター登録	○	○		2	送信先コード	3	9	8	
	3	送信元コード	11	9	8		◎	送信元(卸) の統一取引先コード		センター登録	○	○		3	送信元コード	11	9	8	
	4	レコード区分	19	9	1		◎	1：コントロールレコード	1	ｺｰﾄﾞ	○	○		4	レコード区分	19	9	1	
	5	データ作成日	20	9	8		◎	データ作成日付 (西暦 YYYYMMDD)		必須＋日付	○	○		5	データ作成日	20	9	8	
	6	データ作成時刻	28	9	6			データ作成時刻 (HHMMSS)		時刻	○	属性初期値	◎						
	7	送信先名	34	X	20		○	送信先(ﾒｰｶ)名 (英数カナのみ)			○	○		6	送信先名	28	X	20	
	8	送信元名	54	X	20		◎	送信元(卸)名 (英数カナのみ)		必須	○	○		7	送信元名	48	X	20	
	9	直接送信先コード	74	9	8			送信先コードと異なる場合にセット (通常はゼロ)		センター登録	○	○		8	直接送信先コード	68	9	8	
	10	直接送信先名	82	X	20			直接送信先名 (英数カナのみ、通常はスペース)			○	○		9	直接送信先カナ名	76	X	20	
	11	送信ファイルNO	102	9	2			同時送信時の問合せNo. (00～99)		属性	○	属性初期値	◎						
	12	予備	104	X	1077			レイアウト拡張用の予備領域 (利用禁止)			○	属性初期値							
	13	連携エリア	1181	X	20			新フォーマット間：相対利用可能エリア			○	属性初期値	◎						

② ヘッダー／明細レコード

変更	項番	項目	開始 位置	属性	整数 桁	小数 桁	必須	項目説明	コード	V2 → V1・V2 センタチェック	V2 ← V2 コンバート	V2 ← V1 コンバート	V1フォーマット						
													比較・変更点	項番	項目	開始	属性	整数	小数
	1	データ種別	1	9	2		◎	18：返品通知データ	18	共通部チェック (コントロール同値、 軽症17-)	○	"18"固定	○ ｺｰﾄﾞ						
	2	送信先コード	3	9	8		◎	送信先 (ﾒｰｶ) の統一取引先コード			○	○		2	送信先コード	3	9	8	
	3	送信元コード	11	9	8		◎	送信元 (卸) の統一取引先コード			○	○		3	送信元コード	11	9	8	
	4	レコード区分	19	9	1		◎	3：ヘッダー／明細レコード	3		○	"3"固定	○ ｺｰﾄﾞ	4	レコード区分	19	9	1	
	5	漢字コード区分	20	X	1			センターにて漢字コード区分をセットする	1:S-JIS 2:JIS		センター設定	センター設定	◎						
	6	卸発注伝票NO	21	9	8		○	受発注データの卸伝票No. (6桁→8桁に拡張、6桁運用の時は上2桁ゼロ埋め)		属性	○	予備上2桁(不正時"00") + 卸伝票NO	○ 桁数	23 5	予備 卸伝票NO	228 20	X 9	29 6	
	7	店入直送区分	29	9	1			店(倉)入れまたは直送等の区分	1:店入 2:直送	3:店引取 4:直送引取	○	○	○ ｺｰﾄﾞ	6	店入直送区分	26	9	1	
	8	取引コード	30	9	2		○	業界統一取引コード	11:店入売上 12:店入売上訂正 21:店入返品 22:店入返品訂正 31:直送売上 32:直送売上訂正		○	○		7	取引コード	27	9	2	
	9	返品日	32	9	8		◎	返品処理日 (西暦 YYYYMMDD)		必須＋日付	○	○		8	返品日	29	9	8	
	10	納入時間 (自)	40	9	4			(未使用)			○	属性初期値	◎						
	11	納入時間 (至)	44	9	4			(未使用)			○	属性初期値	◎						
	12	発注日	48	9	8			(未使用)			○	属性初期値	◎						
	13	明細行数	56	9	2			伝票内明細数	00～06	ｺｰﾄﾞ	○	○		9	明細行数	37	9	2	
	14	一次店コード	58	X	13		◎	統一取引先コード(8桁) (後方スペース埋め)		必須	○	前詰8桁＋空白5桁	○ 属性＋桁数	10	一次店コード	39	9	8	
	15	二次店コード	71	X	13			統一取引先コード(8桁) (後方スペース埋め)			○	前詰8桁＋空白5桁	○ 属性＋桁数	11	二次店コード	47	9	8	
	16	三次店コード	84	X	13			統一取引先コード(8桁)／プライベート・コード(3～8桁)／G L N(13桁) (後方スペース埋め)			○	属性初期値	◎						
	17	届け先コード	97	X	13			統一取引先コード(8桁) (後方スペース埋め)			○	前詰8桁＋空白5桁	○ 属性＋桁数	12	届け先コード	55	9	8	
	18	チェーン店コード	110	X	13			統一取引先コード(8桁)／プライベート・コード(3～8桁)／G L N(13桁) (後方スペース埋め)			○	属性初期値	◎						

(次頁に続く)

(前頁の続き)

変更	項番	項目	開始 位置	属性	整数 桁	小数 桁	必須	項目説明	コード	V2 → V1・V2 センチチェック	V2 ← V2 コンバート	V2 ← V1 コンバート	V1フォーマット							
													比較・変更点	項番	項目	開始	属性	整数	小数	
	19	専用伝票日付	123	9	8			納品伝票が専用伝票の場合にセット (西暦 YYYYMMDD)		日付	○	○			13	専用伝票日付	63	9	8	
	20	専用伝票NO	131	9	9			専用伝票No、左ゼロ埋め		属性	○	○			14	専用伝票NO	71	9	9	
	21	伝票合計金額符号	140	X	1		○	伝票の合計金額の符号	△/+ :正数 -:負数	コード	○	○	○ コード	15	伝票合計金額符号	80	X	1		
	22	伝票合計金額	141	9	8		○	伝票の合計金額 (卸店入価格、1億円未満)		属性	○	○		16	伝票合計金額	81	9	8		
	23	二次店納入合計金額符号	149	X	1			正味納入合計金額の符号	△/+ :正数 -:負数	コード	○	属性初期値	◎							

(次頁に続く)

(前頁の続き)

変更	項番	項目	開始 位置	属性	整数 桁	小数 桁	必須	項目説明	コード	V2 → V1・V2 センタチェック	V2 ← V2 コンバート	V2 ← V1 コンバート	V1フォーマット						
													比較・変更点	項番	項目	開始	属性	整数	小数
	27	専用伝票日付	162	9	8			納品伝票が専用伝票の場合にセット (西暦 YYYYMMDD)		日付	○	○		14	専用伝票日付	67	9	8	
	28	専用伝票NO	170	9	9			〃 (専用伝票No、左ゼロ埋め)		属性	○	○		15	専用伝票NO	75	9	9	
	29	元伝年月日	179	9	8														

(次頁に続く)

(前頁の続き)

変更	項番	項目	開始位置	属性	整数桁	小数桁	必須	項目説明	コード	V2 → V1・V2 センタチェック	V2 ← V2 コンバート	V2 ← V1 コンバート	V1フォーマット						
													比較・変更点	項番	項目	開始	属性	整数	小数
		明細部 (400バイト)																	
	69	明細行NO	801	9	2		◎	伝票内明細数	01～06	必須+コード	○	6行変換設定	○ 名称	5	行NO	20	9	2	
	70	専用伝票行NO	803	9	2			専用伝票の行No (00～99)		属性	○	○	○ 名称	6	専用伝票行NO	22	9	2	
	71	商品コード識別区分	805	9	1			品番(商品コード)の識別区分	0:統一商品コード 1:ITFコード(14桁) 2:ITFコード(16桁)【利用停止化】 3:JANコード (標準:13桁) 4:JANコード (短縮:8桁) 6:GTINコード (14桁)	コード(新)	○	○	○ 属性+コード 2:利用停止	7	商品コード識別区分	24	X	1	
	72	品番	806	X	16			統一商品コード、ITFコード、JANコード、GTINコード (左詰め)			○	○	○ ITF(16) 利用停止	8	品番	25	X	16	
	73	商品名	822	X/N	40			商品名 (英数カナは25文字、漢字は20文字)			○	○	○ 属性+桁数	9	商品名	41	X	25	
	74	包装区分	862	9	1		◎	数量の発注単位の区分 (1:ケース発注時) (2:ボール発注時) (3:バラ発注時)	1:ケース発注 3:バラ発注 2:ボール発注	必須+コード	○	○		10	包装区分	66	9	1	
	75	内容	ボール内バラ数	863	9	4	2	包装区分に準じた設定 (ボール内バラ数 /ボール内バラ数 /ゼロ)		属性	○	○		11	ボール内バラ数	67	9	4	2
	76		ケース内ボール数	869	9	2		包装区分に準じた設定 (ケース内ボール数 /ゼロ /ゼロ)		属性	○	○		12	ケース内ボール数	73	9	2	
	77	数量符号	871	X	1			数量の符号	△/+ :正数 – :負数	コード	○	○	○ コード	13	数量符号	75	X	1	
	78	数量	ケース数量	872	9	7		包装区分に準じた設定 (ケース数量 /ゼロ /ゼロ)		属性	○	○		14	ケース数量	76	9	7	
	79		ボール数量	879	9	7		包装区分に準じた設定 (ゼロ /ボール数量 /ゼロ)		属性	○	○		15	ボール数量	83	9	7	
	80		バラ数量	886	9	7	2	包装区分に準じた設定 (バラ数量 /バラ数量 バラ数量)		属性	○	○		16	バラ数量	90	9	7	2
	81	単価	卸店入価格	895	9	6	2	卸店入価格 (バラ単価)		属性	○	○		17	卸店入価格	99	9	6	2
	82		二次店納入価格	903	9	6	2	二次卸店等への納入価格 (バラ単価)		属性	○	○		18	二次店納入価格	107	9	6	2
	83	金額符号	911	X	1			金額の符号	△/+ :正数 – :負数	コード	○	○	○ コード	19	金額符号	115	X	1	
	84	金額	卸店入金額	912	9	8		卸店入金額		属性	○	○		20	卸店入金額	116	9	8	
	85		二次店納入金額	920	9	8		二次卸店等への納入金額		属性	○	○		21	二次店納入金額	124	9	8	
	86	商品添付区分	928	X	1			添付商品扱いの区分 (相対運用)	△:売上げ 2:見本 1:現物添付 3:景品	コード(新)	○	"0" → "△"		22	商品添付区分	132	X	1	
	87	欠品区分	929	9	2			商品の出荷状況を指定	00:正常 03:未発売 01:品切れ 04:コード訂正 02:終売	コード(新)	○	属性初期値	◎						
	88	入荷単位ケース数	931	9	2			荷合せ品の場合の1梱包ケース数を指定する	00～20	コード	○	属性初期値	◎						
	89	単価計算区分	933	X	1			単価×数量の計算方法を指定する (小数点以下端数の計算処置方法)	△:切捨て 2:四捨五入 1:切上げ	コード	○	属性初期値	◎						
	90	卸発注行番号	934	9	2			卸売業での発注伝票行NO (00～99)		属性	○	属性初期値	◎						
	91	卸最新在庫日付区分	936	X	1			卸最新在庫日付の日付区分	△:未使用 2:賞味期限 1:製造日	コード	○	属性初期値	◎						
	92	卸最新在庫日付	937	9	8			賞味期限／製造日 (西暦 YYYYMMDD、賞味年月表示は月末最終日)		日付	○	属性初期値	◎						
	93	入庫許容日付区分	945	X	1			入庫許容日付の日付区分	△:未使用 2:賞味期限 1:製造日	コード	○	属性初期値	◎						
	94	入庫許容日付	946	9	8			賞味期限／製造日 (西暦 YYYYMMDD、賞味年月表示は月末最終日)		日付	○	属性初期値	◎						
	95	実入庫製品日付区分	954	X	1			実入庫製品日付の日付区分	△:未使用 2:賞味期限 1:製造日	コード	○	属性初期値	◎						
	96	実入庫製品日付	955	9	8			賞味期限／製造日 (西暦 YYYYMMDD、賞味年月表示は月末最終日)		日付	○	属性初期値	◎						
	97	製造ロット番号	963	X	10			出荷商品の製造ロット番号を指定する			○	属性初期値	◎						
	98	温度管理区分	973	X	1			該当商品の温度帯管理区	△/0:常温 3:冷蔵(10℃以下) 1:28℃以下 4:冷凍(-15℃ 2:20℃以下 以下)	コード	○	属性初期値	◎						
	99	製品容器区分	974	9	1			該当商品の製品・容器かを指定	0:製品 1:容器	コード	○	属性初期値	◎						
	100	外箱GTIN(ITF)コード	975	X	14			実際に入庫する外箱のITFコードを指定する			○	属性初期値	◎						
	101	摘要	989	X/N	50			任意使用 (英数カナは50文字、漢字は25文字)			○	属性初期値	◎						
	102	日本語区分 (商品名)	1039	X	1			該当項目の日本語区分	△/0:英数カナ 1:漢字(S-JIS/JIS/JEF/IBM)	コード	○	属性初期値	◎						
	103	日本語区分 (摘要)	1040	X	1			〃	〃	コード	○	属性初期値	◎						
	104	菓子業界商品分類コード	1041	X	6			菓子業界の新商品分類コード (JICFSの機能分類コードとして登録)			○	属性初期値	◎						

(次頁に続く)

(前頁の続き)

変更	項番	項目	開始位置	属性	整数桁	小数桁	必須	項目説明	コード	V2 → V1・V2 センタチェック	V 2 ← V 2 コンバート	V 2 ← V 1 コンバート	V 1 フォーマット						
													比較・変更点	項番	項目	開始	属性	整数	小数
	105	割戻1	割戻計算区分	1047	X	1		割戻計算の小数点以下端数処理の計算区分	△:切捨て 1:切上げ	ｺｰﾄﾞ	○	属性初期値	◎						
	106		割戻区分	1048	X	1		割戻の条件区分 (相対で設定)			○	属性初期値	◎						
	107		割戻基準	1049	X	1		割戻の基準の区分	△:割戻率 1:割戻単価	ｺｰﾄﾞ	○	属性初期値	◎						
	108		割戻率／単価	1050	9	4	2	割戻率／割戻単価／金額の時はゼロ (小数点以下2桁)		属性	○	属性初期値	◎						
	109		割戻金額符号	1056	X	1		割戻金額の符号	△/+ :正数 -:負										

③ トレーラレコード

変更	項番	項目	開始位置	属性	整数桁	小数桁	必須	項目説明	コード	V2 → V1・V2 センタチェック	V 2 ← V 2 コンバート	V 2 ← V 1 コンバート	V 1フォーマット						
													比較・変更点	項番	項目	開始	属性	整数	小数
	1	データ種別	1	9	2		◎	2 3 : 出荷報告データ	23	共通部チェック (コントロール同値、 軽症17-)	○	"23"固定	○	コード					
	2	送信先コード	3	9	8		◎	送信先(卸) の統一取引先コード			○	○		2	送信先コード	3	9	8	
	3	送信元コード	11	9	8		◎	送信元(メーカ) の統一取引先コード			○	○		3	送信元コード	11	9	8	
	4	レコード区分	19	9	1		◎	9 : トレーラレコード	9		○	○		4	レコード区分	19	9	1	
1.7	5	レコード件数	20	9	6		○	レコードの総件数 ・データ送信側では、自身のフォーマットのレコード件数を設定する。 ・データ受信側では、当項目と実際のレコード件数の整合性チェックには利用しない。※下記【トレーラレコード連携時の留意事項】を参照のこと											

◎ : システムチェック有り
○ : 業務必須

※【トレーラレコード連携時の留意事項】
・データ受信企業は、異なるフォーマット（例：卸様V2・EDI⇔メーカ様V1・EDI）でデータ連携する場合、「レコード件数」項目と実際のレコード件数で不一致が発生し、自社システムへ取り込めない場合があります。
・データ受信企業は、トレーラレコードの「レコード件数」項目 と実際のレコード件数（物理レコード件数）の整合性チェックを行っている場合は、整合性チェックを除外して下さい。また、データの整合性チェックが必要な場合は、

スペース混在

全スペース

数値以外混在(サイン付)

属性 : 軽症エラー 軽症エラー 軽症エラー ※V1レイアウト時
重症エラー 重症エラー 重症エラー ※V2レイアウト時

属性(サ) : 軽症エラー 軽症エラー 重症エラー

属性(入) : 重症エラー 正常 重症エラー

属性(出) : 正常 正常 重症エラー

43

(前頁の続き)

変更	項番	項目	開始 位置	属性	整数 桁	小数 桁	必須	項目説明	コード	V2 → V1・V2 センタチェック	V2 ← V2 コンバート	V2 ← V1 コンバート	V1フォーマット						
													比較・変更点	項番	項目	開始	属性	整数	小数
1.9	39	登録番号	224	X	14			"T"＋法人番号13桁	※2021.10以降、税務署への申告により取得のうえ設定		○	属性初期値							
2.1		税率別内訳（200バイト×3明細） ※未使用ブロックはALL SPACEを設定する。 繰返部の設定順序は、軽減税率8%、標準税率10%、予備税率(旧税率8%)を推奨																	
2.0	40	消費税率	238	9	2	1		消費税の税率(99.9%)、ゼロ:個別判断 (小数点以下1桁)		属性	○	ALL SPACE	◎						
2.0	41	今回請求金額符号	241	X	1			今回請求金額符号	△/+:正数 ー:負数	コード	○		◎						
2.0	42	今回請求金額	242	9	11			今回請求金額 (税抜き金額)		属性	○		◎						
2.0	43	請求基本控除符号	253	X	1			請求基本控除符号	△/+:正数 ー:負数	コード	○		◎						
2.0	44	請求基本控除	254	9	11			請求基本控除		属性	○		◎						
2.0	45	請求品種控除符号	265	X	1			請求品種控除符号	△/+:正数 ー:負数	コード	○		◎						
2.0	46	請求品種控除	266	9	11			請求品種控除		属性	○		◎						
2.0	47	請求機能控除符号	277	X	1			請求機能控除符号	△/+:正数 ー:負数	コード	○		◎						
2.0	48	請求機能控除	278	9	11			請求機能控除		属性	○		◎						
2.0	49	請求控除その他符号	289	X	1			請求控除その他符号	△/+:正数 ー:負数	コード	○		◎						
2.0	50	請求控除その他	290	9	11			請求控除その他		属性	○		◎						
2.0	51	請求消費税符号	301	X	1			請求消費税符号	△/+:正数 ー:負数	コード	○		◎						
2.0	52	請求消費税	302	9	11			請求消費税 (42－44－46－48－50) × 40	※制度により変更の可能性あり	属性	○		◎						
2.0	53	税込請求金額符号	313	X	1			税込請求金額符号	△/+:正数 ー:負数	コード	○		◎						
2.0	54	税込請求金額	314	9	11			税込請求金額 (42－44－46－48－50 ＋ 52)	※制度により変更の可能性あり	属性	○		◎						
2.0	55	今回支払金額符号	325	X	1			(未使用)			○		◎						
2.0	56	今回支払金額	326	9	11			(未使用)			○		◎						
2.0	57	支払基本控除符号	337	X	1			(未使用)			○		◎						
2.0	58	支払基本控除	338	9	11			(未使用)			○		◎						
2.0	59	支払品種控除符号	349	X	1			(未使用)			○		◎						
2.0	60	支払品種控除	350	9	11			(未使用)			○	◎							
2.0	61	支払機能控除符号	361	X	1			(未使用)			○	◎							
2.0	62	支払機能控除	362	9	11			(未使用)			○	◎							
2.0	63	支払控除その他符号	373	X	1			(未使用)			○	◎							
2.0	64	支払控除その他	374	9	11			(未使用)			○	◎							
2.0	65	支払消費税符号	385	X	1			(未使用)			○	◎							
2.0	66	支払消費税	386	9	11			(未使用)			○	◎							
2.0	67	税込支払金額符号	397	X	1			(未使用)			○	◎							
2.0	68	税込支払金額	398	9	11			(未使用)			○	◎							
2.0	69	予備	397	X	29			レイアウト拡張用の予備領域 (利用禁止)			○	◎							
1.9	70	予備	838	X	343			レイアウト拡張用の予備領域 (利用禁止)			○	属性初期値							
	71	連携エリア	1181	X	20			旧フォーマット予備連携データ (新フォーマット間：相対利用可能エリア)			○	○	◎	23	予備	127	X	130	

◎:システムチェック有り
○:業務必須

※【トレーラレコード連携時の留意事項】
・データ受信企業は、異なるフォーマット（例：卸様V2・EDI⇔メーカー様V1・EDI）でデータ連携する場合、「レコード件数」項目と実際のレコード件数で不一致が発生し、自社システムへ取り込めない場合があります。
・データ受信企業は、トレーラレコードの「レコード件数」項目 と実際のレコード件数（物理レコード件数）の整合性チェックを行っている場合は、整合性チェックを除外して下さい。また、データの整合性チェックが必要な場合は、「レコード件数」項目ではなく「伝票枚数」項目をご利用下さい。

	スペース混在	全スペース	数値以外混在(サイン付)
属性	: 軽症エラー	軽症エラー	軽症エラー ※V1レイアウト時
	重症エラー	重症エラー	重症エラー ※V2レイアウト時
属性(サ)	: 軽症エラー	軽症エラー	重症エラー
属性(ス)	: 重症エラー	正常	重症エラー
属性(サス)	: 正常	正常	重症エラー

(前頁の続き)

変更	項番	項目	開始位置	属性	整数桁	小数桁	必須	項目説明	コード	V2 → V1・V2 センタチェック	V2 ← V2 コンバート	V2 ← V1 コンバート	V1フォーマット						
													比較・変更点	項番	項目	開始	属性	整数	小数
1.9	40	登録番号	244	X	14			"T"＋法人番号13桁			○	属性初期値							
2.1		税率別内訳（200バイト × 3 明細） ※未使用ブロックはALL SPACEを設定する。 繰返部の設定順序は、軽減税率8%、標準税率10%、予備税率(旧税率8%) を推奨																	
2.0	41	消費税率	258	9	2	1		消費税の税率(99.9%)、ゼロ:個別判断	(小数点以下1桁)	属性	○	ALL SPACE	◎						
2.0	42	今回請求金額符号	261	X	1			今回請求金額符号	△/+ :正数 - :負数	コード	○		◎						
2.0	43	今回請求金額	262	9	11			今回請求金額	(税抜き金額)	属性	○		◎						
2.0	44	請求基本控除符号	273	X	1			請求基本控除符号	△/+ :正数 - :負数	コード	○		◎						
2.0	45	請求基本控除	274	9	11			請求基本控除		属性	○		◎						
2.0	46	請求品種控除符号	285	X	1			請求品種控除符号	△/+ :正数 - :負数	コード	○		◎						
2.0	47	請求品種控除	286	9	11			請求品種控除		属性	○		◎						
2.0	48	請求機能控除符号	297	X	1			請求機能控除符号	△/+ :正数 - :負数	コード	○		◎						
2.0	49	請求機能控除	298	9	11			請求機能控除		属性	○		◎						
2.0	50	請求控除その他符号	309	X	1			請求控除その他符号	△/+ :正数 - :負数	コード	○		◎						
2.0	51	請求控除その他	310	9	11			請求控除その他		属性	○		◎						
2.0	52	請求消費税符号	321	X	1			請求消費税符号	△/+ :正数 - :負数	コード	○		◎						
2.0	53	請求消費税	322	9	11			請求消費税	(43 - 45 - 47 - 49 - 51) × 41	※制度により変更の可能性あり	属性		○	◎					
2.0	54	税込請求金額符号	333	X	1			税込請求金額符号	△/+ :正数 - :負数	コード	○		◎						
2.0	55	税込請求金額	334	9	11			税込請求金額	(43 - 45 - 47 - 49 - 51 + 53)	※制度により変更の可能性あり	属性		○	◎					
2.0	56	今回支払金額符号	345	X	1			今回支払金額符号	△/+ :正数 - :負数	コード	○		◎						
2.0	57	今回支払金額	346	9	11			今回支払金額	(税抜き金額)	属性	○		◎						
2.0	58	支払基本控除符号	357	X	1			支払基本控除符号	△/+ :正数 - :負数	コード	○		◎						
2.0	59	支払基本控除	358	9	11			支払基本控除		属性	○		◎						
2.0	60	支払品種控除符号	369	X	1			支払品種控除符号	△/+ :正数 - :負数	コード	○		◎						
2.0	61	支払品種控除	370	9	11			支払品種控除		属性	○		◎						
2.0	62	支払機能控除符号	381	X	1			支払機能控除符号	△/+ :正数 - :負数	コード	○		◎						
2.0	63	支払機能控除	382	9	11			支払機能控除		属性	○		◎						
2.0	64	支払控除その他符号	393	X	1			支払控除その他符号	△/+ :正数 - :負数	コード	○		◎						
2.0	65	支払控除その他	394	9	11			支払控除その他		属性	○		◎						
2.0	66	支払消費税符号	405	X	1			支払消費税符号	△/+ :正数 - :負数	コード	○		◎						
2.0	67	支払消費税	406	9	11			支払消費税	(57 - 59 - 61 - 63 - 65) × 41	※制度により変更の可能性あり	属性		○	◎					
2.0	68	税込支払金額符号	417	X	1			税込支払金額符号	△/+ :正数 - :負数	コード	○		◎						
2.0	69	税込支払金額	418	9	11			税込支払金額	(57 - 59 - 61 - 63 - 65 + 67)	※制度により変更の可能性あり	属性		○	◎					
2.0	70	予備	429	X	29			レイアウト拡張用の予備領域	(利用禁止)		○	属性初期値	◎						
1.9	71	予備	858	X	323			レイアウト拡張用の予備領域	(利用禁止)		○		◎						
2.1	72	連携エリア	1181	X	20			旧フォーマット予備連携データ	(新フォーマット間：相対利用可能エリア)		○	○		40	予備	242	X	15	

◎:システムチェック有り
○:業務必須

※【トレーラコード連携時の留意事項】

・データ受信企業は、異なるフォーマット（例：卸様V2・EDI⇔メーカー様V1・EDI）でデータ連携する場合、「レコード件数」項目と実際のレコード件数で不一致が発生し、自社システムへ取り込めない場合があります。

・データ受信企業は、トレーラコードの「レコード件数」項目と実際のレコード件数（物理レコード件数）の整合性チェックを行っている場合は、整合性チェックを除外して下さい。また、データの整合性チェックが必要な場合は、「レコード件数」項目ではなく「伝票枚数」項目をご利用下さい。

	スペース混在	全スペース	数値以外混在(サイン付)
属性	: 軽症エラー	軽症エラー	軽症エラー ※V1レイアウト時
	重症エラー	重症エラー	重症エラー ※V2レイアウト時
属性(サ)	: 軽症エラー	軽症エラー	重症エラー
属性(入)	: 重症エラー	正常	重症エラー
属性(サ入)	: 正常	正常	重症エラー

(前頁の続き)

変更	項番	項目	開始位置	属性	整数桁	小数桁	必須	項目説明	コード	V2 → V1・V2 センタチェック	V2 ← V2 コンバート	V2 ← V1 コンバート	V1フォーマット						
													比較・変更点	項番	項目	開始	属性	整数	小数
		明細部繰返 (150バイト × 5明細) ※明細レコードがショートブロック (レコード中 5 商品未満) の場合、ALL SPACEを設定する。																	
	36	明細行NO	451	9	3		◎	ヘッダ内明細行数 (001~999)		必須 + 属性	○	属性初期値	◎						
	37	商品コード識別区分	454	9	1		○	品番(商品コード)の識別区分	0:統一商品コード 1:ITFコード(14桁) 2:ITFコード(16桁)【利用停止化】 3:JANコード (標準:13桁) 4:JANコード (短縮:8桁) 6:GTINコード (14桁)	コード(新)	○	○	○ 属性 + コード 2:利用停止	5	商品コード識別区分	20	X	1	
	38	品番	455	X	16		○	統一商品コード、ITFコード、JANコード、GTINコード (左詰め)			○	○	○ ITF(16) 利用停止	6	品番	21	X	16	
	39	商品名	471	X/N	40			商品名 (英数カナは25文字、漢字は20文字)			○	属性初期値	◎						
	4																		

③ トレーラレコード

変更	項番	項目	開始 位置	属性	整数 桁	小数 桁	必須	項目説明	コード	V2 → V1・V2 センタチェック	V2 ← V2 コンバート	V2 ← V1 コンバート	V1フォーマット						
													比較・変更点	項番	項目	開始	属性	整数	小数
	1	データ種別	1	9	2		◎	4 3 : 販売報告データ	43	共通部チェック	○	"43"固定	○	コード					
	2	送信先コード	3	9	8		◎	送信先(メーカ) の統一取引先コード		(コントロール同値、 軽症15→)	○	○		2	送信先コード	3	9	8	
	3	送信元コード	11	9	8		◎	送信元(卸) の統一取引先コード			○	○		3	送信元コード	11	9	8	
	4	レコード区分	19	9	1		◎	9 : トレーラレコード	9		○	○		4	レコード区分	19	9	1	
1.7	5	レコード件数	20	9	6		○	レコードの総件数 ・データ送信側では、自身のフォーマットのレコード件数を設定する。 ・データ受信側では、当項目と実際のレコード件数の整合性チェックには利用しない。※下記【トレーラレコード連携時の留意事項】を参照のこと		属性	センター集計値	センター集計値		5	レコード件数				

◎ : システムチェック有り
○ : 業務必須

※【トレーラレコード連携時の留意事項】
・データ受信企業は、異なるフォーマット (例 : 卸様V2・EDI⇔メーカー様V1・EDI) でデータ連携する場合、「レコード件数」項目と実際のレコード件数で不一致が発生し、自社システムへ取り込めない場合があります。
・データ受信企業は、トレーラレコードの「レコード件数」項目 と実際のレコード件数 (物理レコード件数) の整合性チェックを行っている場合は、整合性チェックを除外して下さい。また、データの整合性チェックが必要な場合は、

	スペース混在	全スペース	数値以外混在(サイン付)
属性	: 軽症エラー	軽症エラー	軽症エラー ※V1レイアウト時
	重症エラー	重症エラー	重症エラー ※V2レイアウト時
属性(サ)	: 軽症エラー	軽症エラー	重症エラー
属性(入)	: 重症エラー	正常	重症エラー
属性(サ)	: 正常	正常	重症エラー

更新履歴

版数	更新年月日	更新概要			ページ
1.0	2015/10/19	新システム化に伴い全面刷新			
1.1	2016/11/11	V2フォーマット見直し（カナ項目新設） 対応 V1・02発注、19返品通知、22出荷報告 V1・11入庫予定、12受領 V1・33請求、34支払 V1・42販売報告 V2・03発注、13入庫予定、14受領、 V2・18返品通知、23出荷報告 V2・35請求明細、36支払明細 V2・43販売報告	の一次店名カナ、二次店名カナ、届け先名カナ、摘要欄、商品名 の届け先名カナ、摘要欄、商品名 の請求(支払)先、請求(支払)元、届け先名カナ の一次店名カナ、二次店名カナ、届け先名カナ に一次店カナ名、二次店カナ名、届け先カナ名、摘要カナ、商品名カナ に請求先(元)カナ名、一次店カナ名、二次店カナ名、届け先カナ名、摘要カナ、商品名カナ に一次店カナ名、二次店カナ名、届け先カナ名、商品名カナ	のV2からのコンバート方法（日本語区分判定により編集元を切替）を変更 のV2からのコンバート方法（日本語区分判定により編集元を切替）を変更 のV2からのコンバート方法（日本語区分判定により編集元を切替）を変更 のV2からのコンバート方法（日本語区分判定により編集元を切替）を変更 を追加、項目追加に伴い予備欄の桁数を変更 を追加、項目追加に伴い予備欄の桁数を変更 を追加、項目追加に伴い予備欄の桁数を変更	3,4,9,10,11,12 5,6,7,8 13,15 17 31,32,34,36,38,40, 42,43,45,47 48,49,50,53,54,56 58,59
1.2	2016/11/11	請求・支払のV1・V2相互連携対応 V1・33請求、34支払 V2・35請求明細、36支払明細	V1→V2連携時のチェック仕様追記、V1←V2連携時のコンバート仕様追記 V2←V1連携時のコンバート仕様追記、V2・明細型→V1連携不可のチェック仕様追加		13,14,15,16 48,49,50,51,53,54,55,56
1.3	2016/11/11	V2→V1連携時の次店コードチェック仕様見直し対応 V1・11入庫予定、12受領 V1・22出荷報告、42販売報告 V2・13入庫予定、14受領 V2・23出荷報告、43販売報告	の届け先コードのV2からのコンバート方法（GLN時は下8桁、その他は上8桁編集）を変更 の二次店コード、届け先コードのV2からのコンバート方法（GLN時は下8桁、その他は上8桁編集）を変更 の届け先コードのチェック仕様見直し（統一取引先コードのみ可 → 全て可） の二次店コード、届け先コードのチェック仕様見直し（統一取引先コードのみ可 → 全て可）		5,7 11,17 34,38 45,58
1.4	2016/11/25	請求・支払のV1・V2相互連携対応 V1・34支払 V2・35請求明細、36支払明細	振込IDのV2フォーマット対応項目を追記 請求金額合計、支払金額合計、請求金額、支払金額の変更欄に「1.2」を追記（項目桁数変更のため）		16 49,50,54,55
1.5	2017/04/20	請求・支払のV1・V2相互連携対応 V2・35請求明細、36支払明細 V2フォーマット見直し対応 V2・43販売報告	集計明細区分＝集計の場合のチェック仕様を変更（明細時：必須＋コード、集計時：属性） トレーラレコードの伝票枚数の設定要領を変更 トレーラレコードの伝票枚数→明細件数変更の変更履歴記載漏れ追記		42,46 43,47 59
1.6	2017/10/12	V2・出荷報告	卸発注伝票NOの項目説明を修正		36
1.7	2018/05/08	トレーラレコードのレコード件数に関する記述修正 V1・出荷報告	トレーラレコードの「レコード件数」項目の修正、注記追加 賞味期限製造年月日の項目説明の誤りを修正（YMMDD）→(YYMMDD)		4,6,8,10,12,14,16,18 32,36,40,43,47,52,57,59 6
1.8	2018/07/19	入庫予定・賞味期限製造年月日のコンバート仕様の変更 V1・入庫予定 V2・入庫予定	賞味期限製造年月日のV2コンバート元を卸最新在庫日付から実入庫製品日付に変更 卸最新在庫日付、実入庫製品日付のV1からのコンバート要領を変更		6 35
1.9	2018/xx/xx	軽減税率対応 目次、V1・33請求、V1・34支払 V1・レコード構成 V1・51販促金案内・支払 当資料に追加 V1・52販促金請求 当資料に追加 V1・22出荷報告 V2・23出荷報告 V2・36支払明細 V2・35請求明細、36支払明細 全般	V1・33請求、V1・34支払の利用停止期限を追記 V1・51販促金案内・支払、V1・52販促金請求のレコード構成追記 明細レコードに 請求消費税率、支払消費税率 を追加、項目追加に伴い予備欄の桁数を変更 トレーラレコードに 登録番号と下記項目の税率別内訳繰返（繰返＝3回） を追加、 項目追加に伴い 符号（請求金額合計）～支払消費税額合計の項目説明を変更、予備桁数を変更 請求消費税率、符号（請求金額）、請求金額、符号（請求消費税額）、請求消費税額、 支払消費税率、符号（支払金額）、支払金額、符号（支払消費税額）、支払消費税額 明細レコードに 請求消費税率、支払消費税率 を追加、項目追加に伴い予備欄の桁数を変更 トレーラレコードに 登録番号と下記項目の税率別内訳繰返（繰返＝3回） を追加、 項目追加に伴い 符号、請求金額合計の項目説明を変更、予備桁数を変更 請求消費税率、符号（請求金額）、請求金額、符号（請求消費税額）、請求消費税額 明細レコードに 税率区分1、税率区分2 を追加、項目追加に伴い予備桁数を変更 ヘッダー/明細レコードの 消費税率のV1からのコンバート要領を変更 コントロールレコードに 支払確認期限区分、支払確認期限日付、支払確認期限日数 を追加、項目追加に伴い予備桁数を変更 ヘッダー/明細レコードの 卸最新在庫日付区分、卸最新在庫日付を資産譲渡日付区分、資産譲渡日付 に変更 トレーラレコードに 登録番号と下記項目の税率別内訳繰返（繰返＝3回） を追加、 項目追加に伴い 今回請求金額符号～請求金額合計、今回支払金額符号～支払金額合計の項目説明を変更、予備桁数を変更 消費税率、今回請求金額符号、今回請求金額、請求基本控除符号、請求基本控除、請求品種控除符号、請求品種控除、請求機能控除符号、 請求機能控除、請求控除その他符号、請求控除その他、請求消費税符号、請求消費税、税込請求金額符号、税込請求金額、 今回支払金額符号、今回支払金額、支払基本控除符号、支払基本控除、支払品種控除符号、支払品種控除、支払機能控除符号、 支払機能控除、支払控除その他符号、支払控除その他、支払消費税符号、支払消費税、税込支払金額符号、税込支払金額、予備 V1からのコンバート要領に、V1フォーマットの利用停止期限を追記 配信分割機能停止に伴い下記項目のコンバート仕様のセンター設定・集計記述 を削除 レコード件数、伝票枚数、請求金額合計符号、請求金額合計、支払金額合計符号、支払金額合計 「＋:整数」⇒「＋:正数」、「4捨5入」⇒「四捨五入」の誤記訂正	13,15 2 19～,21 22 23～,25 26 12 45 53 50,55 52,57 48,53 51,56	

（次頁に続く）

(前頁の続き)

版数	更新年月日	更新概要			ページ
2.0	2018/11/29	軽減税率対応見直し V1・22出荷報告 V1・51販促金案内・支払 V2・23出荷報告 V2・35請求明細、36支払明細	明細レコードの コントロールレコードに ヘッダー/明細レコードの ヘッダー/明細レコードの トレーラレコードの	税率区分 1、税率区分 2 の必須欄に「○」を追記 支払確認期限区分/日付/日数 の 3 項目を追加、項目追加に伴い予備桁数を変更 消費税区分、消費税率 の必須欄に「○」を追記 消費税区分、消費税率 の必須欄に「○」を追記 税率別内訳 のV1からのコンバート仕様見直し「属性初期値」→「ALL SPACE」	12 19 45 49,54 52,57
2.1	2019/03/20	V2→V1コンバート要領の改善 V1・02発注 V1・11在庫予定 V1・12受領 V1・19返品通知 V1・22出荷報告 V1・42販売報告 出荷報告の集計明細区分のコード値見直し V2・23出荷報告 軽減税率対応見直し V1・51販促金案内・支払、52販促金請求 V2・35請求明細、36支払明細 V2・36支払明細	ヘッダーレコードの ヘッダーレコードの ヘッダーレコードの ヘッダーレコードの ヘッダーレコードの ヘッダーレコードの ヘッダーレコードの ヘッダー/明細レコードの トレーラレコードの トレーラレコードの トレーラレコードの	一次店コード,二次店コード,届け先コード のV2からのコンバート要領改善 (属性初期値、8桁未満対応) 届け先コード のV2からのコンバート要領改善 (属性初期値、8桁未満対応) 届け先コード のV2からのコンバート要領改善 (属性初期値、8桁未満対応) 一次店コード,二次店コード,届け先コード のV2からのコンバート要領改善 (属性初期値、8桁未満対応) 一次店コード,二次店コード,届け先コード のV2からのコンバート要領改善 (属性初期値、8桁未満対応) 一次店コード,二次店コード,届け先コード のV2からのコンバート要領改善 (属性初期値、8桁未満対応) 集計明細区分のコード「1:集計」を「1:集計 (※未使用)」に変更 税率別内訳の繰返部の推奨設定順序を追記 税率別内訳の繰返部の推奨設定順序を追記 連携エリアのコンバート要領の誤植修正。(V1フォーマット移送元項目誤りを修正)	3 5 7 9 11 17 44 22,26 52,57 57
2.2	2019/06/07	軽減税率対応見直し V2・35請求明細、36支払明細	トレーラレコードの	請求合計金額,支払金額合計 の項目説明・計算式の誤植修正。	51,56
2.3	2020/06/30	電話番号への設定値の条件追加 V 1 ・ 6 4 取引先コード照会		電話番号 「携帯の電話番号は、登録不可」であることを追記	27
2.4	2021/2/5	補記の修正 51販促金案内・支払、52販促金請求 データ種削除 V1・33請求、V1・34支払	トレーラレコードの	項目説明※に記載のある内容を明確に判別できるよう修正 データ種利用停止により削除	18,22